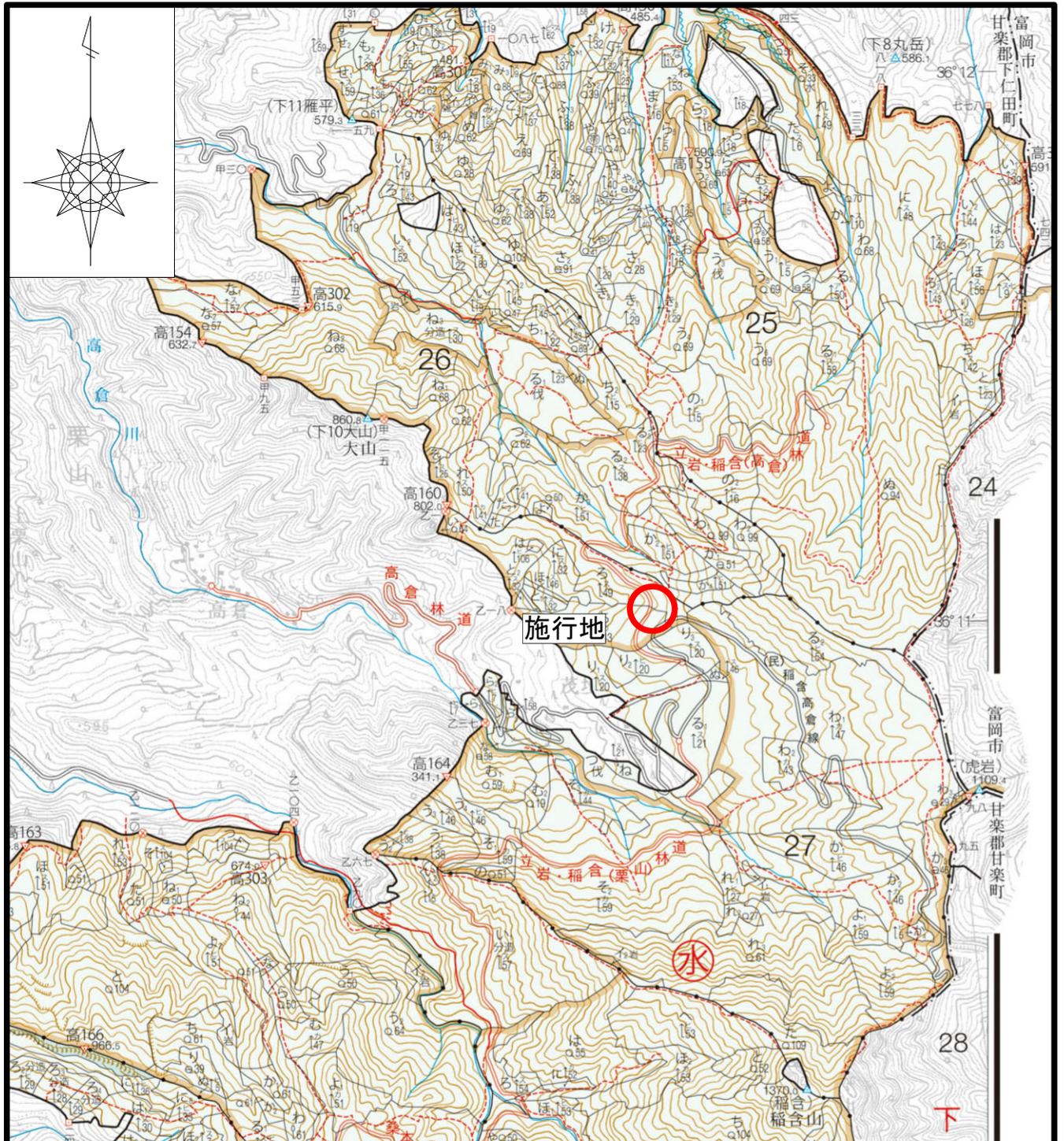
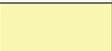


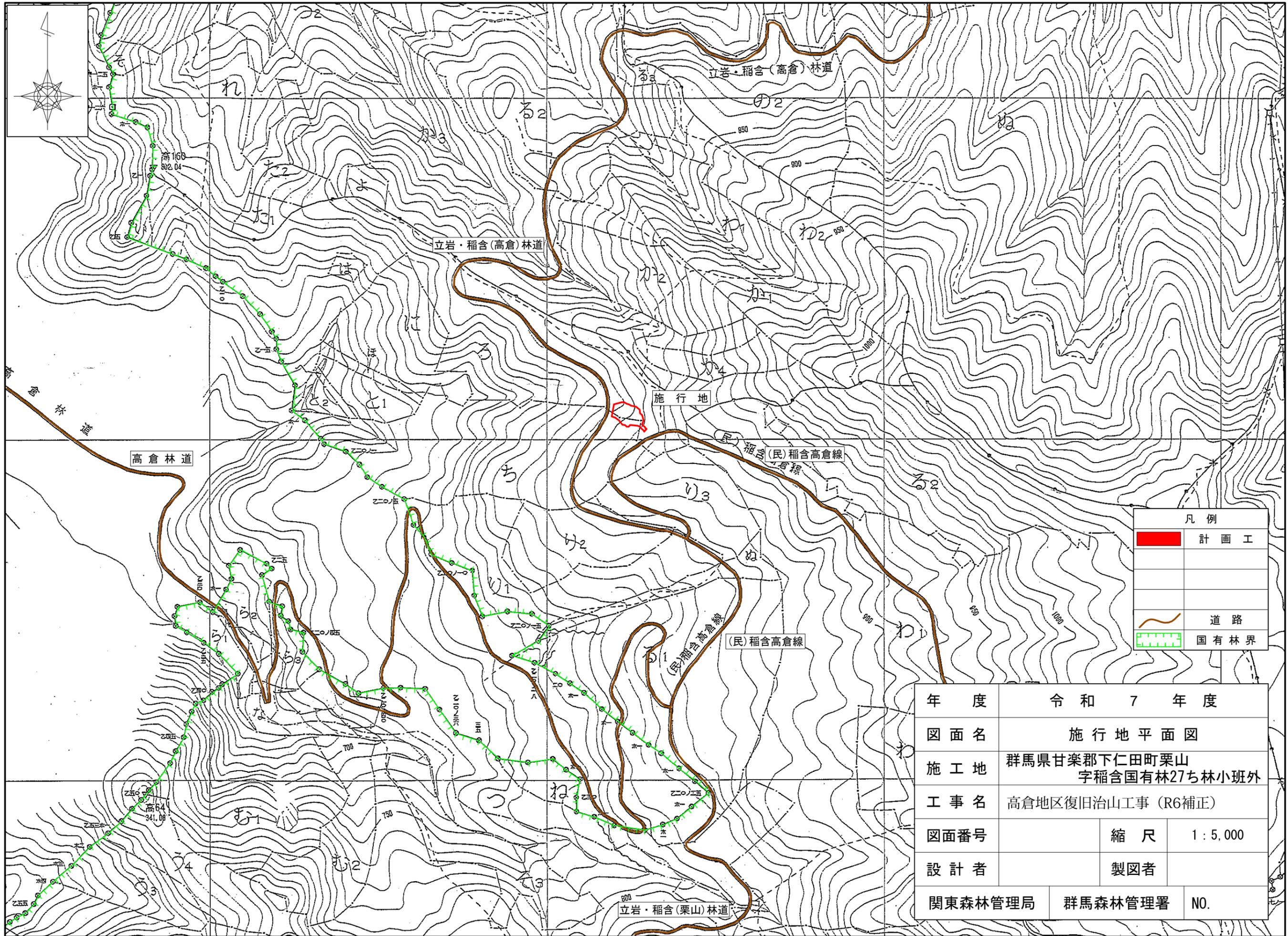
凡 例	
	施 行 地
	国 有 林

年 度	令 和 7 年 度		
図 面 名	位 置 図		
施 工 地	群馬県甘楽郡下仁田町栗山 字稻含国有林27ち林小班外		
工 事 名	高倉地区復旧治山工事 (R6補正)		
図面番号	縮 尺	1 : 50,000	
設 計 者	製 図 者		
関東森林管理局	群馬森林管理署	NO.	



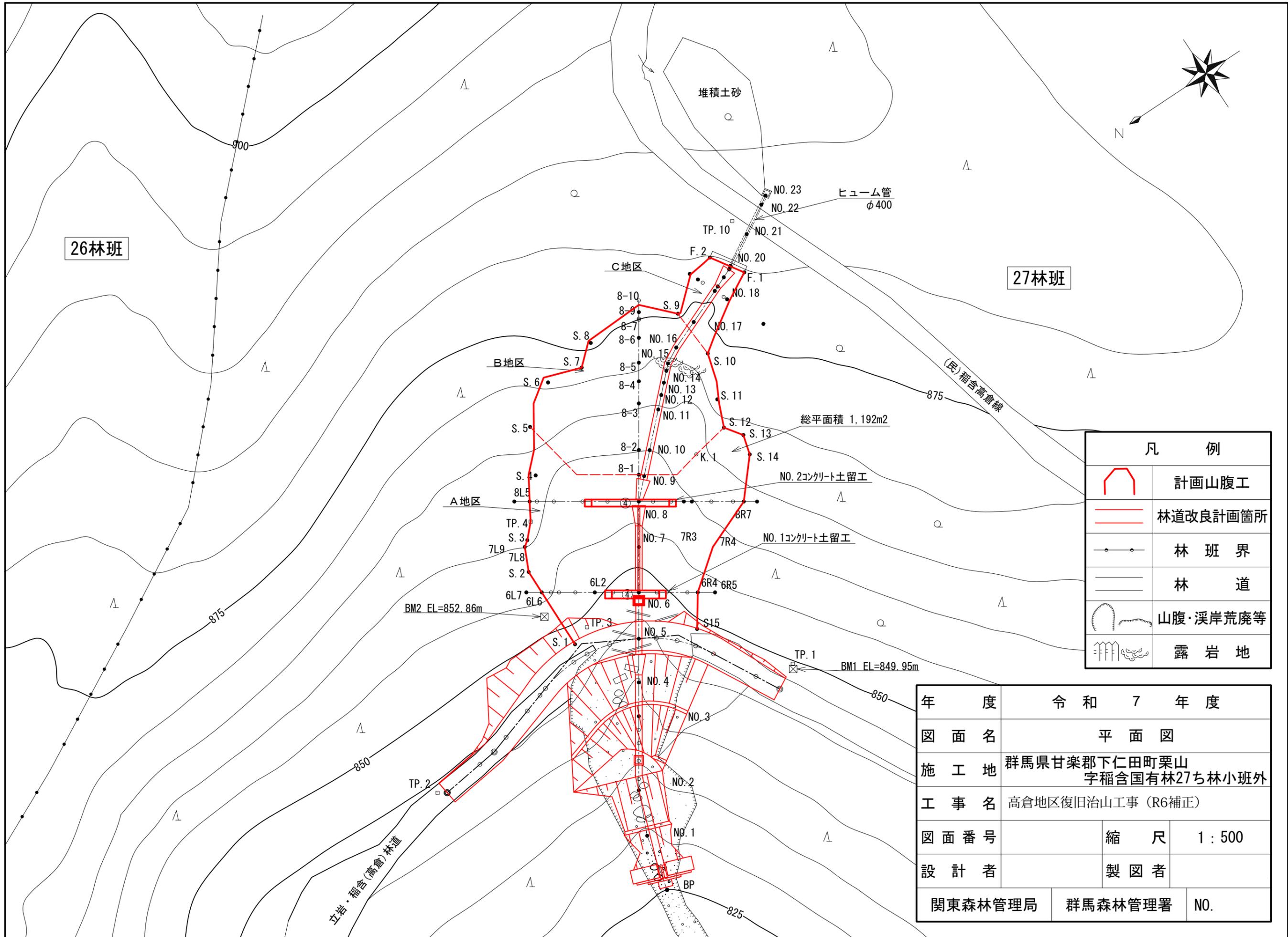
凡 例	
	施 行 地
	国 有 林

年 度	令 和 7 年 度		
図 面 名	位 置 図		
施 工 地	群馬県甘楽郡下仁田町栗山 字稲倉国有林27ち林小班外		
工 事 名	高倉地区復旧治山工事 (R6補正)		
図面番号	縮 尺	1 : 20,000	
設 計 者	製 図 者		
関東森林管理局	群馬森林管理署	NO.	



凡例	
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:red;"></span>	計画工
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; border-bottom:1px solid black;"></span>	
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; border-bottom:1px solid brown;"></span>	道路
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; border-bottom:1px dashed green;"></span>	国有林界

年度	令和7年度	
図面名	施行地平面図	
施工地	群馬県甘楽郡下仁田町栗山 字稲合国有林27ち林小班外	
工事名	高倉地区復旧治山工事 (R6補正)	
図面番号	縮尺	1:5,000
設計者	製図者	
関東森林管理局	群馬森林管理署	NO.



26林班

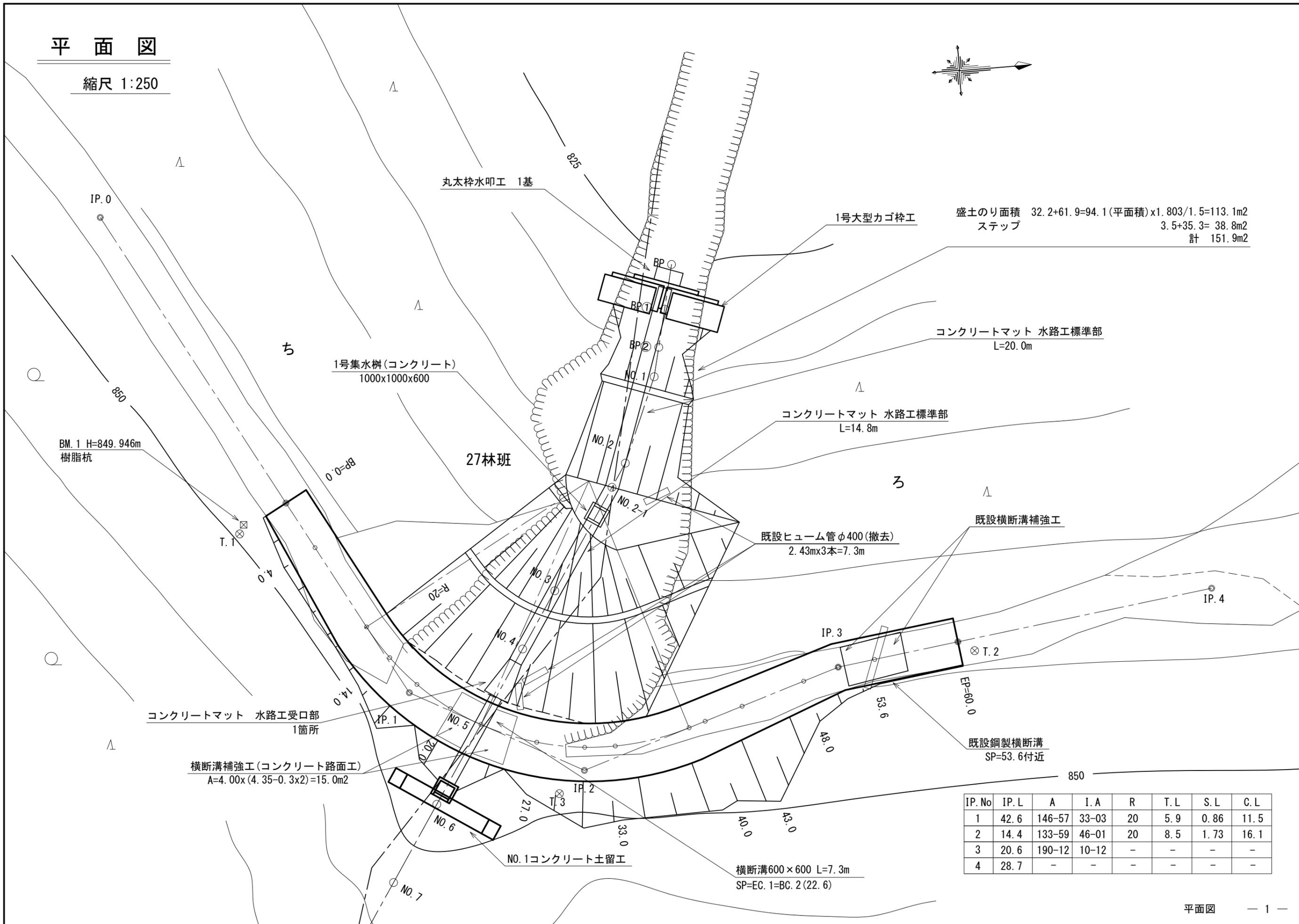
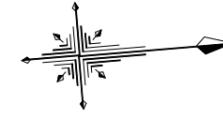
27林班

凡 例	
	計画山腹工
	林道改良計画箇所
	林 班 界
	林 道
	山腹・溪岸荒廃等
	露 岩 地

年 度	令和 7 年 度		
図 面 名	平 面 図		
施 工 地	群馬県甘楽郡下仁田町栗山 字稻倉国有林27ち林小班外		
工 事 名	高倉地区復旧治山工事 (R6補正)		
図 面 番 号	縮 尺	1 : 500	
設 計 者	製 図 者		
関東森林管理局	群馬森林管理署	NO.	

# 平面図

縮尺 1:250



盛土のり面積 32.2+61.9=94.1(平面積) x 1.803/1.5=113.1m<sup>2</sup>  
 ステップ 3.5+35.3= 38.8m<sup>2</sup>  
 計 151.9m<sup>2</sup>

コンクリートマット 水路工標準部  
L=20.0m

コンクリートマット 水路工標準部  
L=14.8m

既設ヒューム管φ400(撤去)  
2.43m x 3本=7.3m

既設横断溝補強工

既設鋼製横断溝  
SP=53.6付近

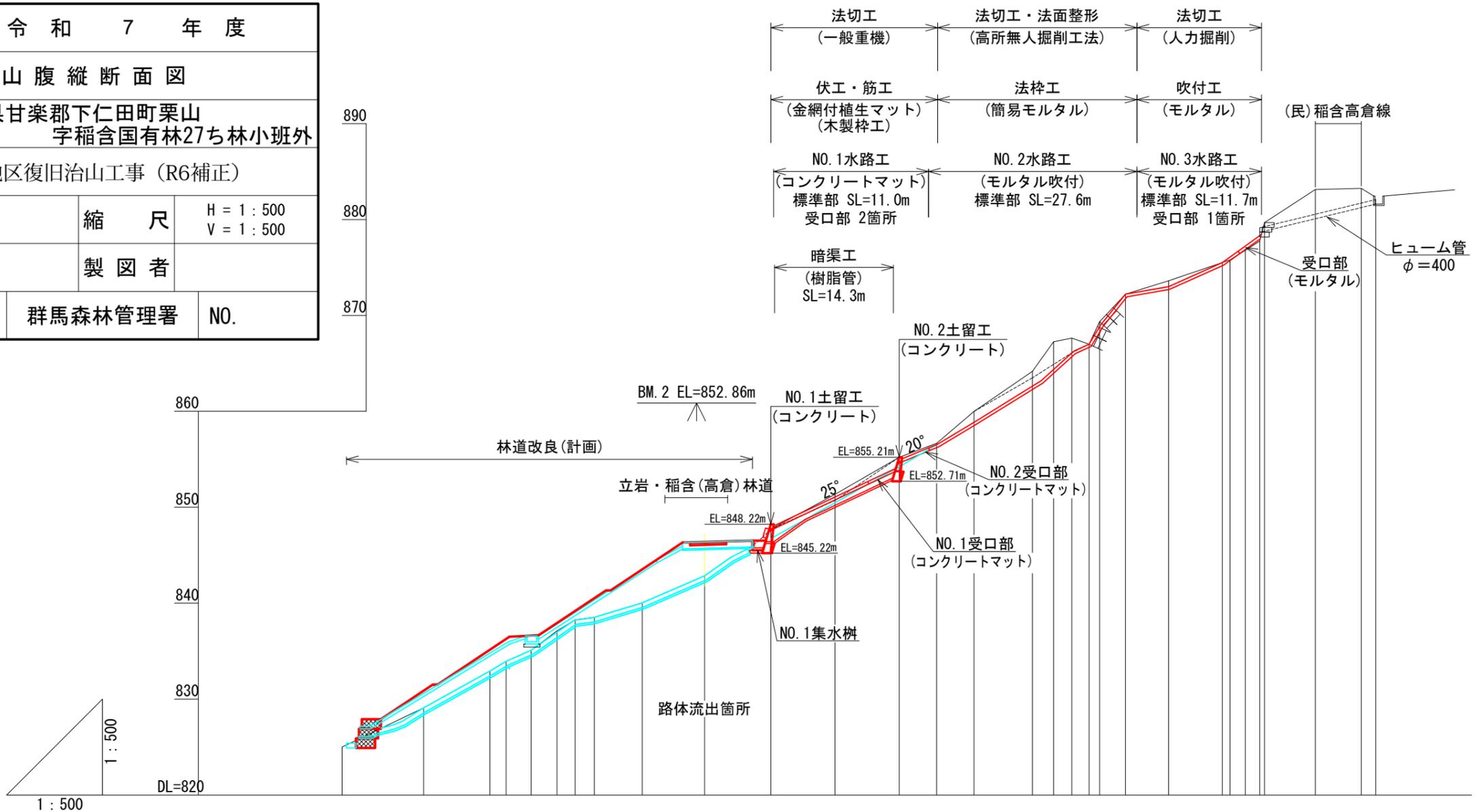
コンクリートマット 水路工受口部  
1箇所

横断溝補強工(コンクリート路面工)  
A=4.00x(4.35-0.3x2)=15.0m<sup>2</sup>

横断溝600x600 L=7.3m  
SP=EC.1=BC.2(22.6)

IP. No	IP. L	A	I. A	R	T. L	S. L	C. L
1	42.6	146-57	33-03	20	5.9	0.86	11.5
2	14.4	133-59	46-01	20	8.5	1.73	16.1
3	20.6	190-12	10-12	-	-	-	-
4	28.7	-	-	-	-	-	-

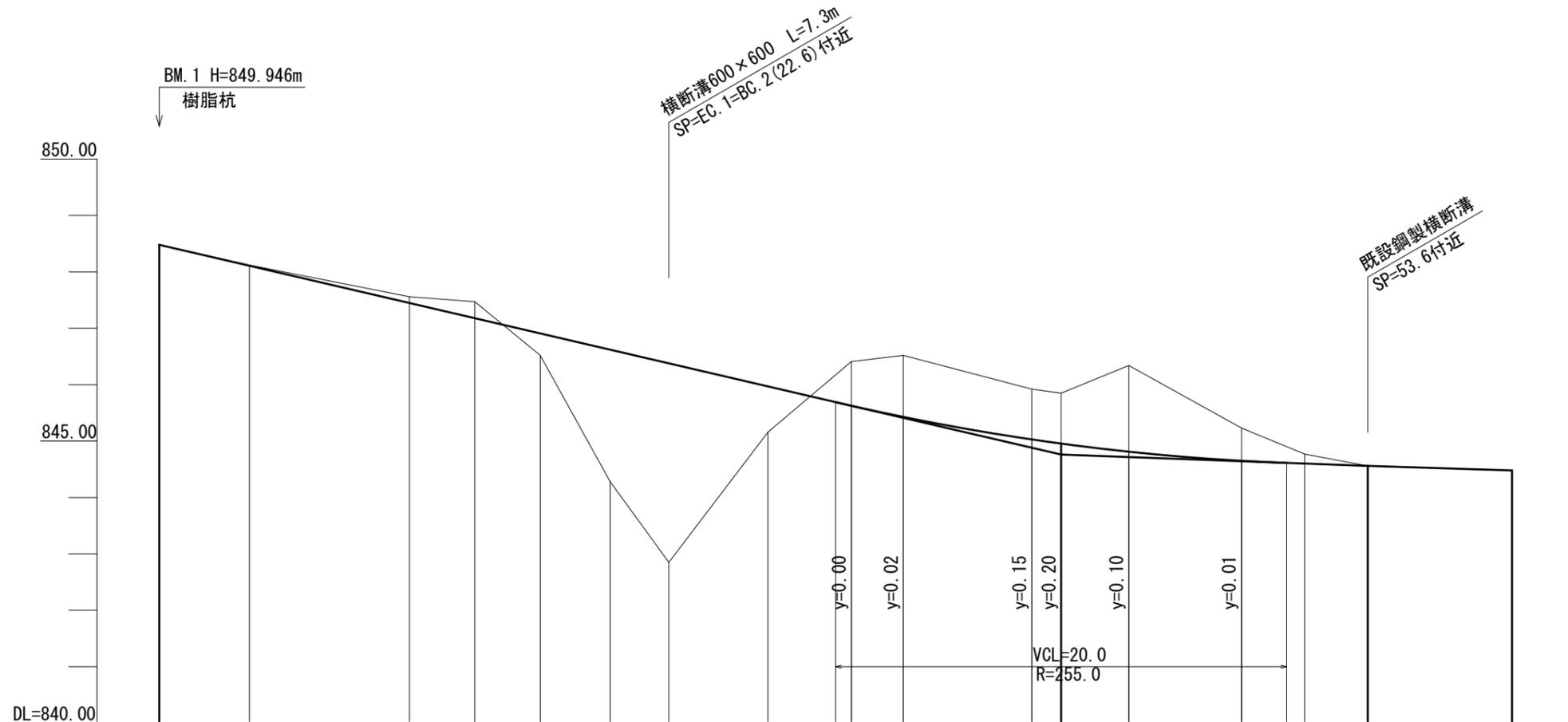
年 度	令和 7 年度		
図 面 名	山腹縦断面図		
施 工 地	群馬県甘楽郡下仁田町栗山 字稲倉国有林27ち林小班外		
工 事 名	高倉地区復旧治山工事 (R6補正)		
図 面 番 号	縮 尺	H = 1 : 500 V = 1 : 500	
設 計 者	製 図 者		
関東森林管理局	群馬森林管理署	NO.	



床 掘 深	m																														
工 作 物 高	m																														
山 腹 勾 配	度																														
地 盤 高	m	825.00	829.09	832.92	833.94	835.09	837.11	838.28	838.54	840.04	842.85	847.72	851.35	855.21	856.67	859.99	864.17	867.25	867.63	867.00	869.35	872.22	873.61	875.51	875.79	876.78	877.75	879.68	883.13	883.25	881.61
垂 直 距 離	m	0.00	4.09	3.83	1.02	1.15	2.02	1.17	0.26	1.50	2.81	4.81	3.63	3.86	1.46	3.32	4.18	3.08	0.38	0.63	2.35	2.87	1.39	1.90	0.28	0.99	0.97	1.93	3.45	0.12	1.64
透 加 水 平 距 離	m	0.00	8.50	15.40	17.10	19.70	22.40	24.30	26.30	31.30	37.80	44.70	51.40	58.10	62.00	65.90	72.00	74.20	76.10	77.90	79.00	81.70	86.20	91.80	92.60	94.20	95.70	96.20	101.50	106.30	107.80
水 平 距 離	m	0.00	8.50	6.90	1.70	2.60	2.70	1.90	2.00	5.00	6.50	6.90	6.70	6.70	3.90	3.90	6.10	2.20	1.90	1.80	1.10	2.70	4.50	5.60	0.80	1.60	1.50	5.30	4.80	1.50	
測 点 番 号	No	BP	NO. 1	NO. 2-1	NO. 2-2	NO. 2-3	A	NO. 3	NO. 4	NO. 5	NO. 6	NO. 7	NO. 8	NO. 9	NO. 10	NO. 11	NO. 12	NO. 13	NO. 14	NO. 15	NO. 16	NO. 17	NO. 18	NO. 18-1	NO. 18-2	NO. 19	NO. 20	NO. 21	NO. 22	NO. 23	

# 縦断面図

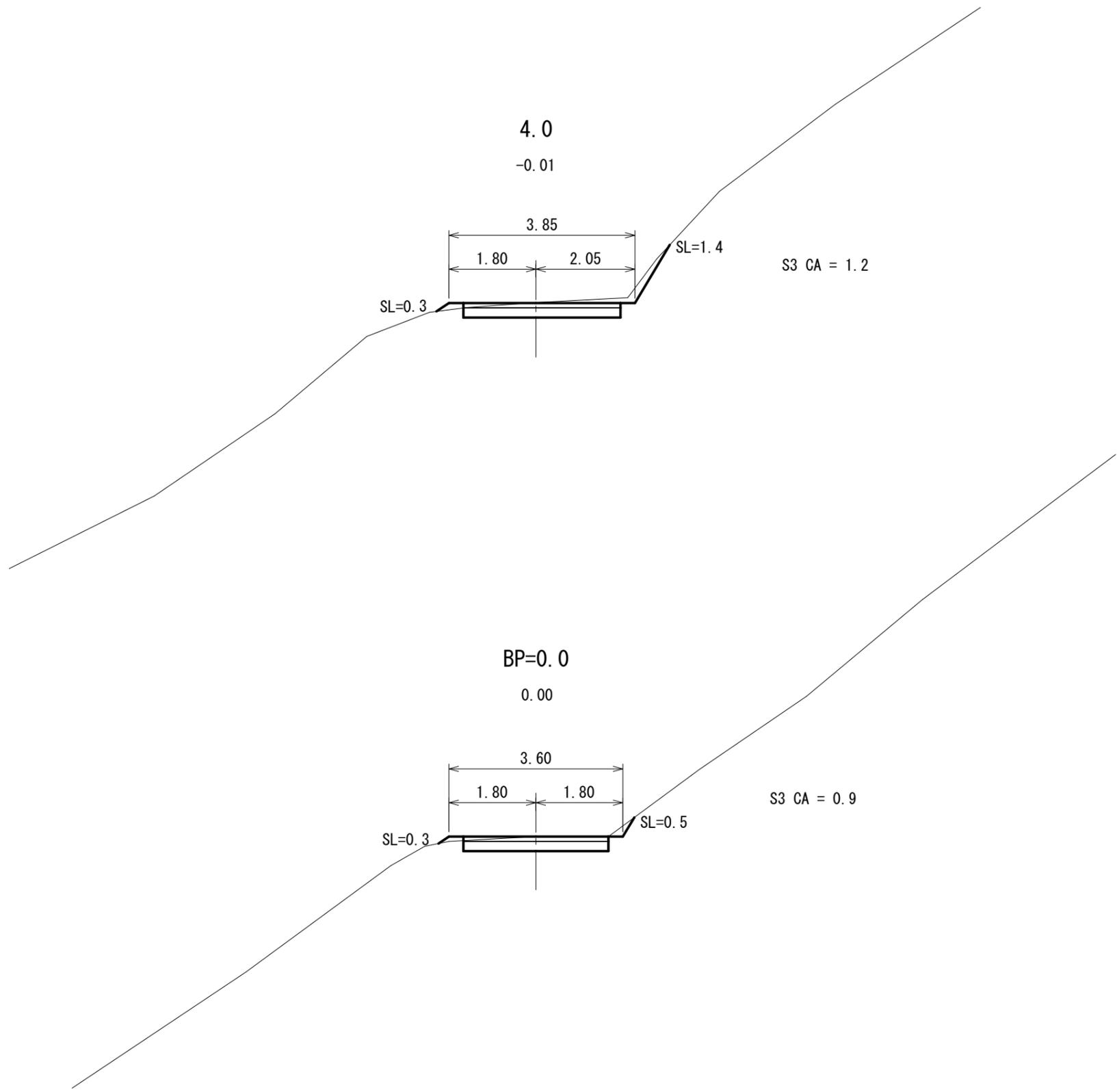
縮尺 縦 1:100  
横 1:250



勾配	848.48		847.45		846.91		845.97		844.76		844.56		844.48				
盛土高	0.00		0.39	2.34	3.53	0.81					0.00		0.00				
切土高	0.00	0.01	0.11	0.29		0.79	1.09	0.89	0.89	1.52	0.58	0.17	0.00	0.00			
計画高	848.48	848.11	847.45	847.18	846.91	846.62	846.38	845.97	845.62	845.43	844.82	844.65	844.60	844.48			
地盤高	848.48	848.12	847.56	847.47	846.52	844.28	842.85	845.16	846.41	846.52	846.34	845.23	844.77	844.48			
追加距離	0.0	4.0	11.1	14.0	16.9	20.0	22.6	27.0	30.7	33.0	43.0	48.0	50.8	60.0			
単距離	0.0	4.0	7.1	2.9	2.9	3.1	2.6	4.4	3.7	2.3	5.7	1.3	2.8	6.4			
測点番号	BP=0.0	4.0	BC.1	14.0	MC.1	20.0	EC.1 =BC2	27.0	MC.2	33.0	EC.2	40.0	43.0	48.0	IP.3	53.6	EP=60.0
曲線					IP.1 R=20				IP.2 R=20						IP.3		

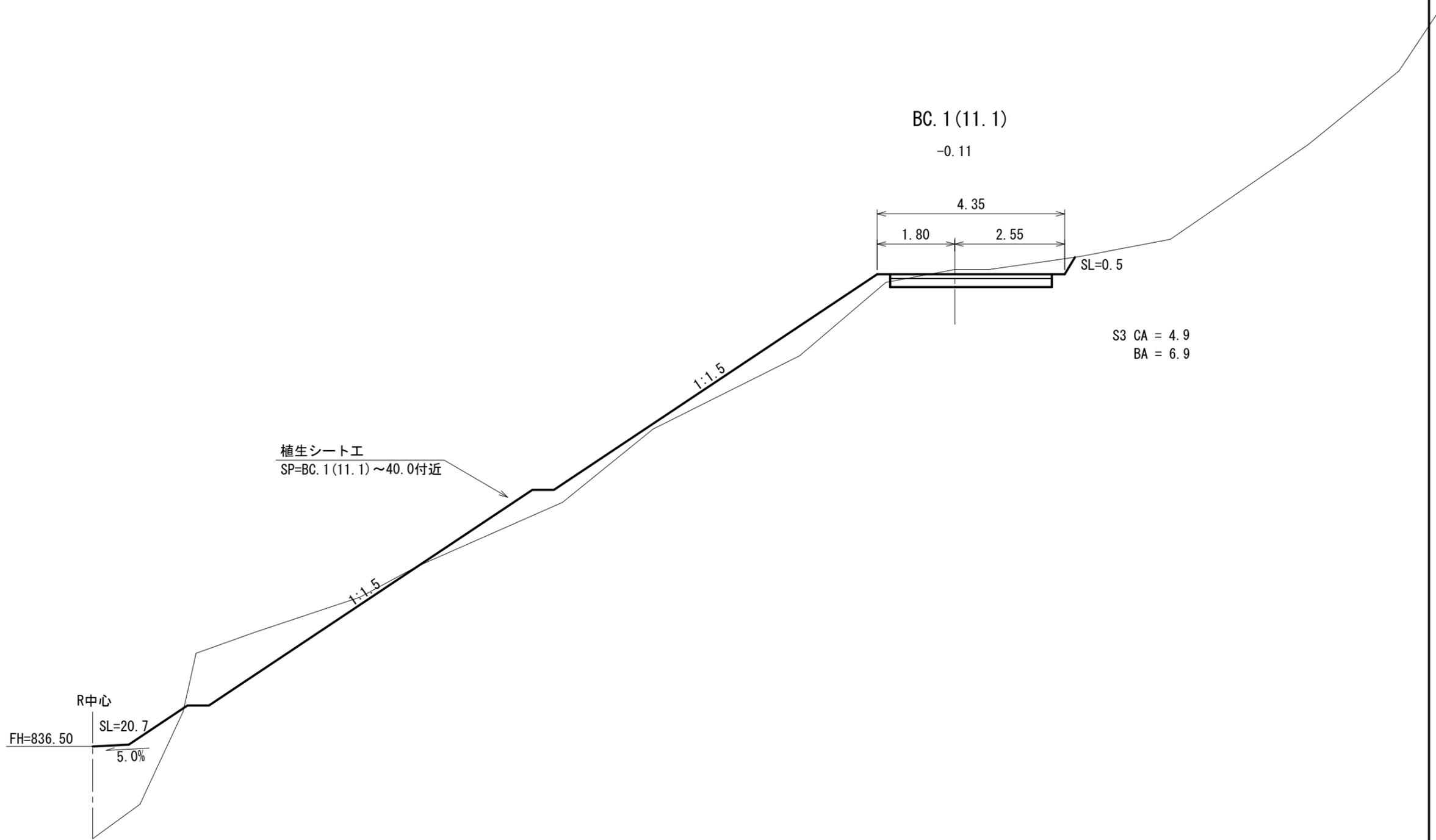
横断面図

縮尺 1:100



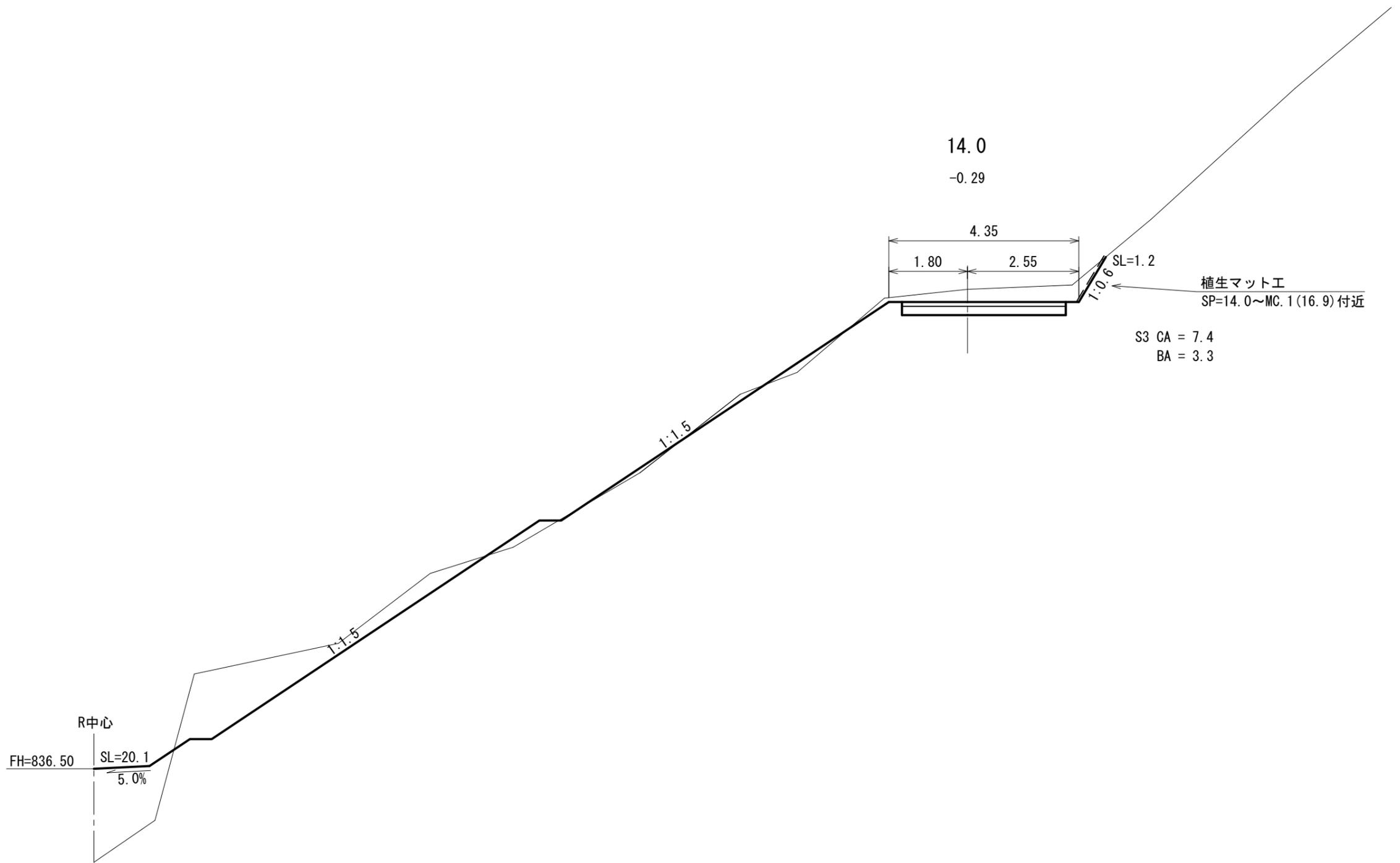
# 横断面図

縮尺 1:100



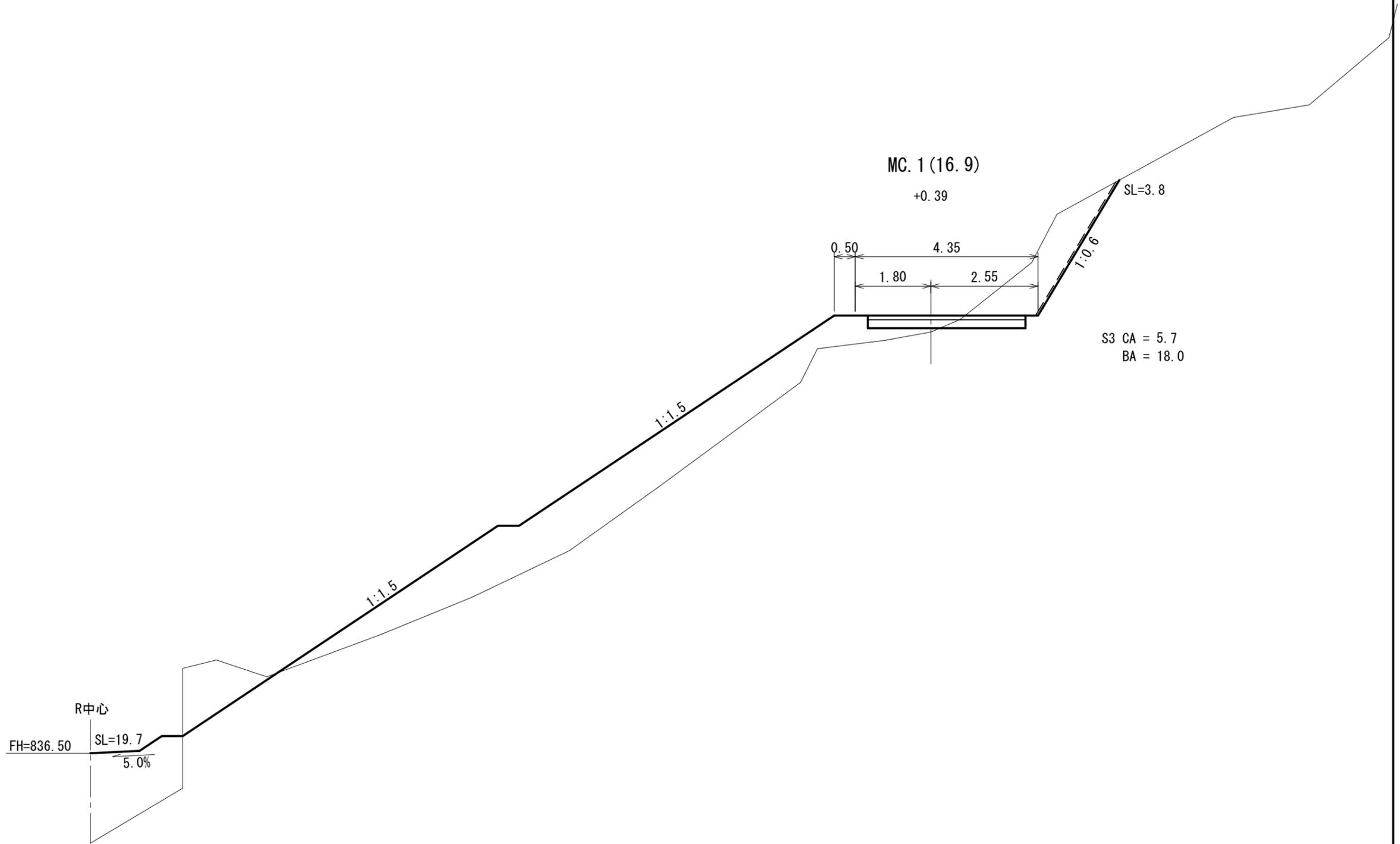
# 横断面図

縮尺 1:100



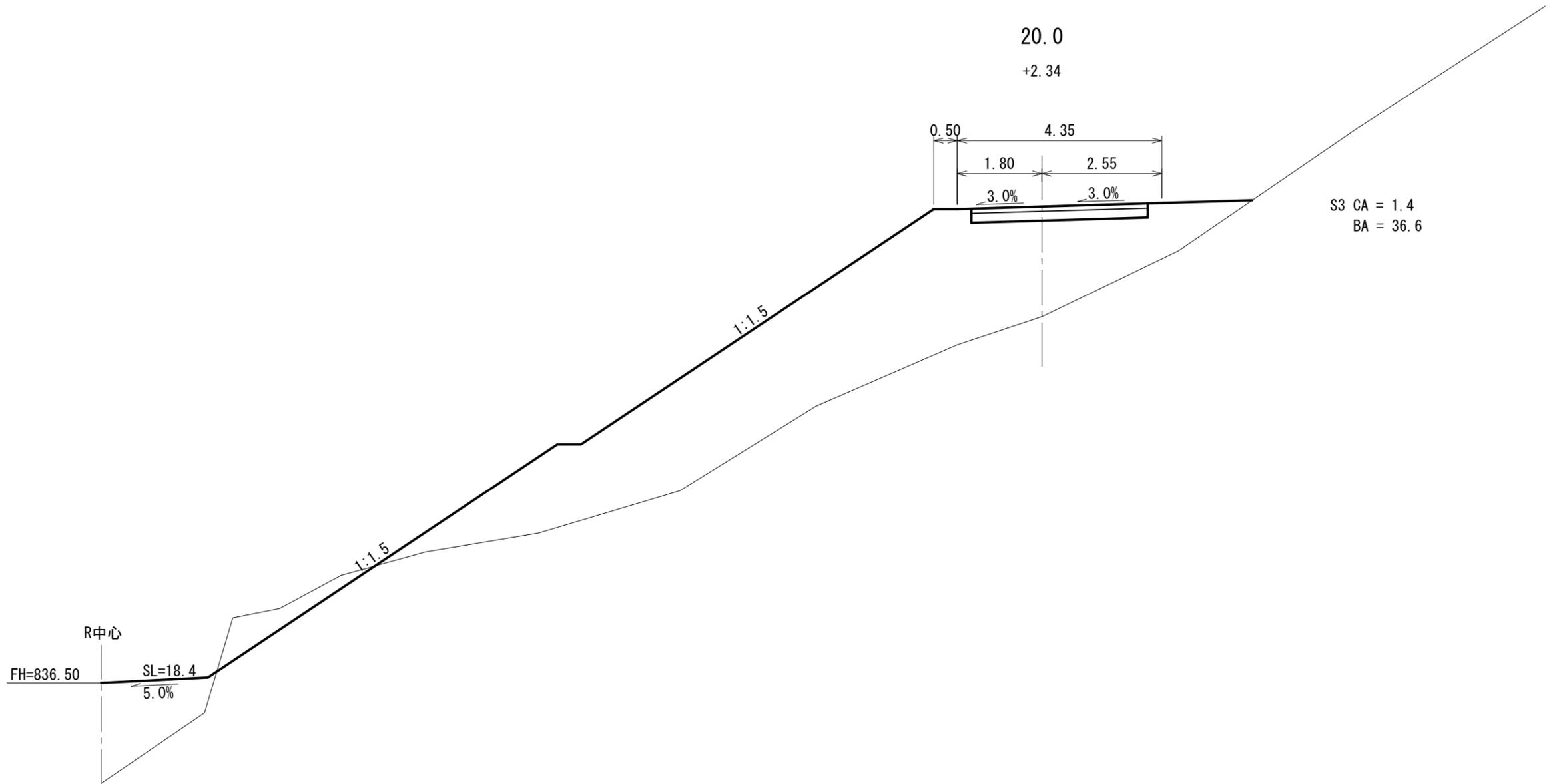
# 横断面図

縮尺 1:100



# 横断面図

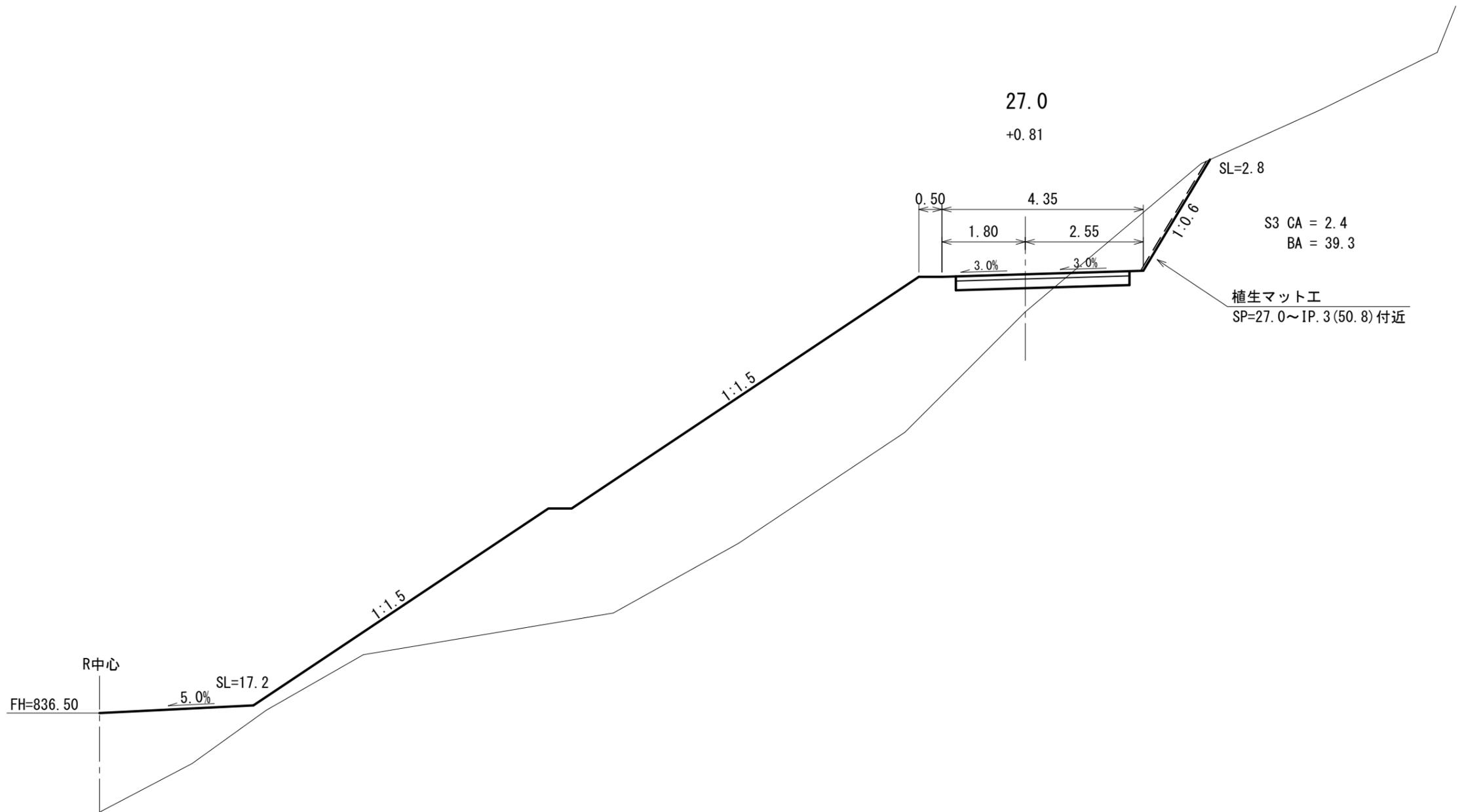
縮尺 1:100





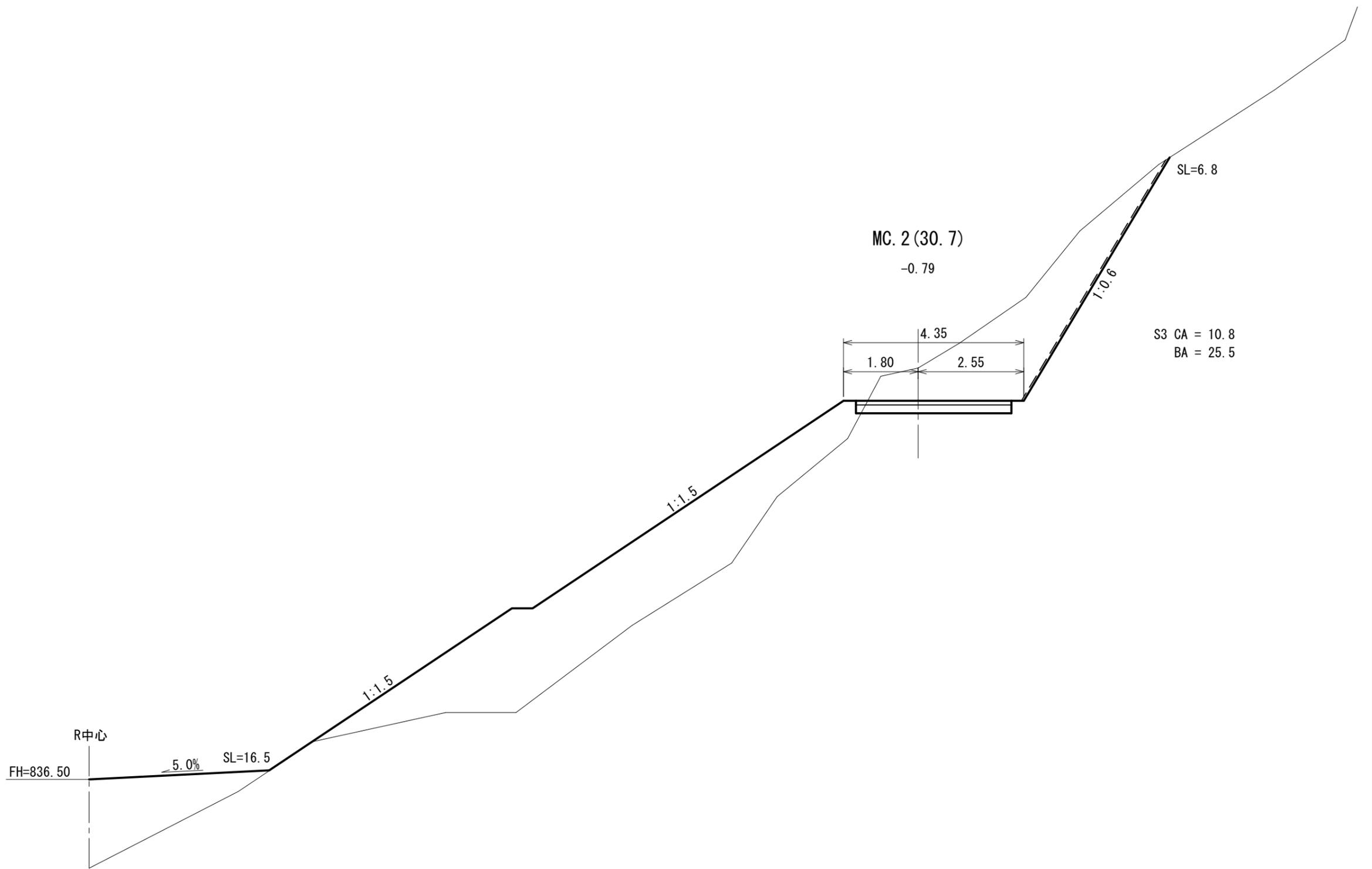
# 横断面図

縮尺 1:100



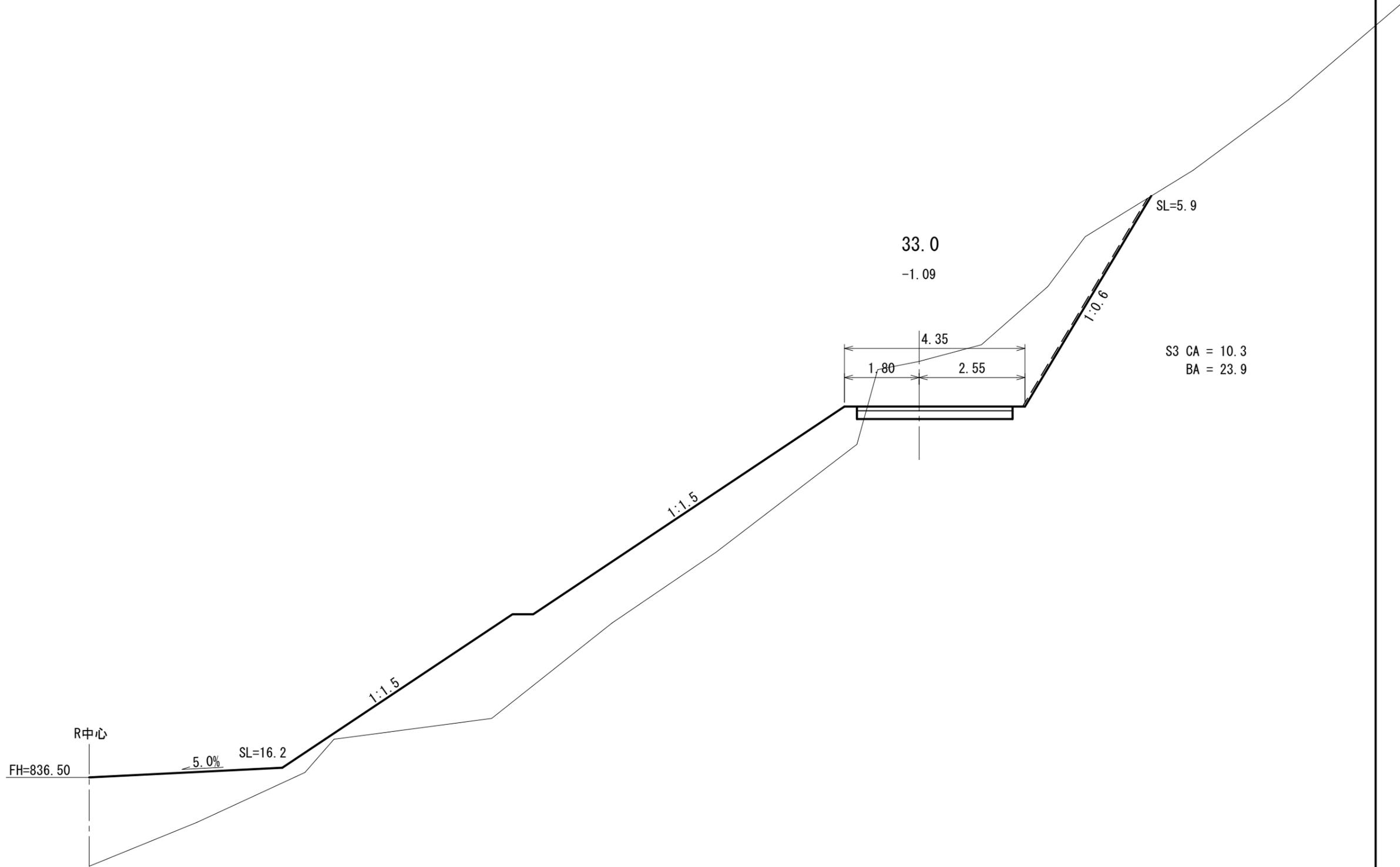
# 横断面図

縮尺 1:100



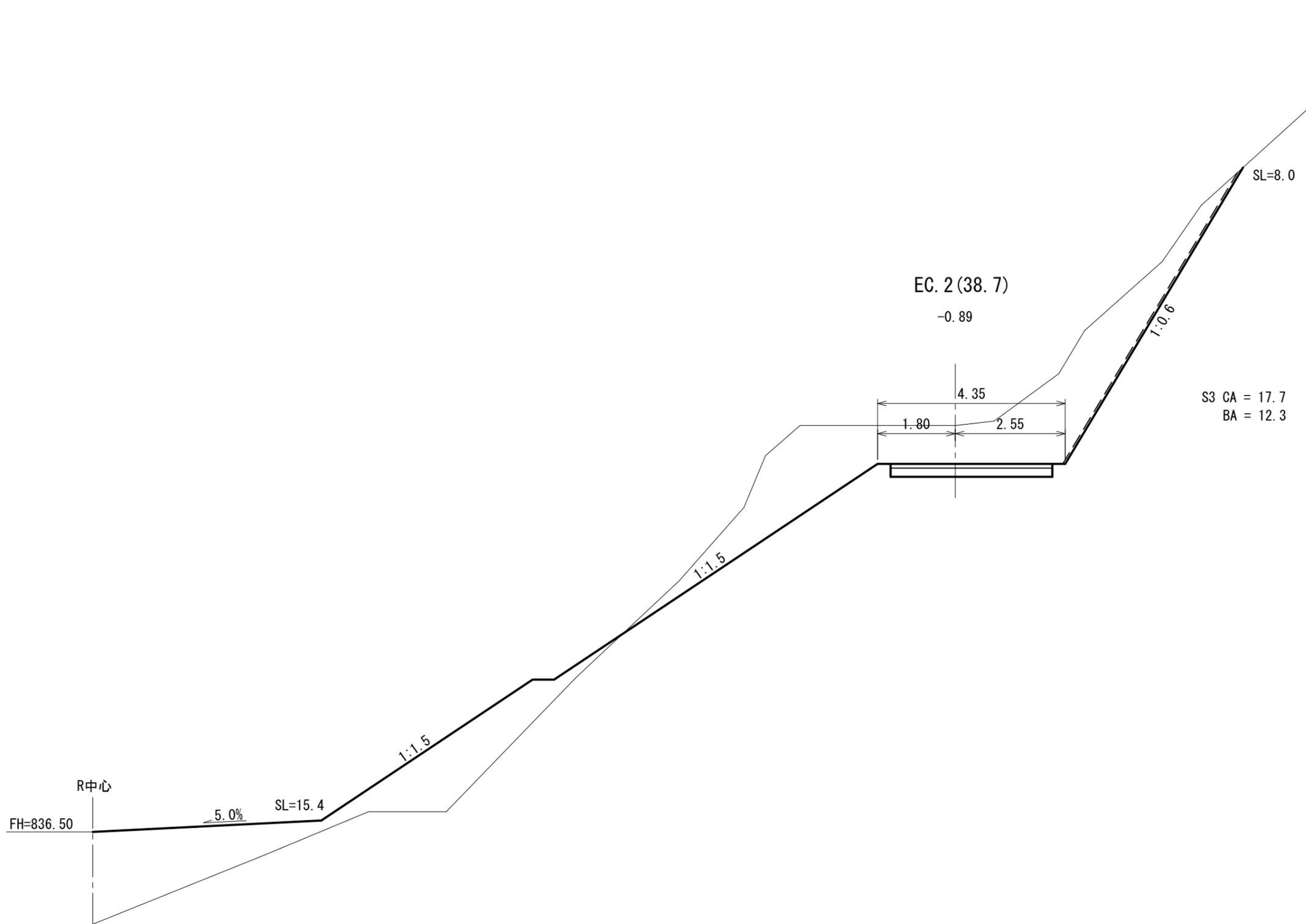
# 横断面図

縮尺 1:100



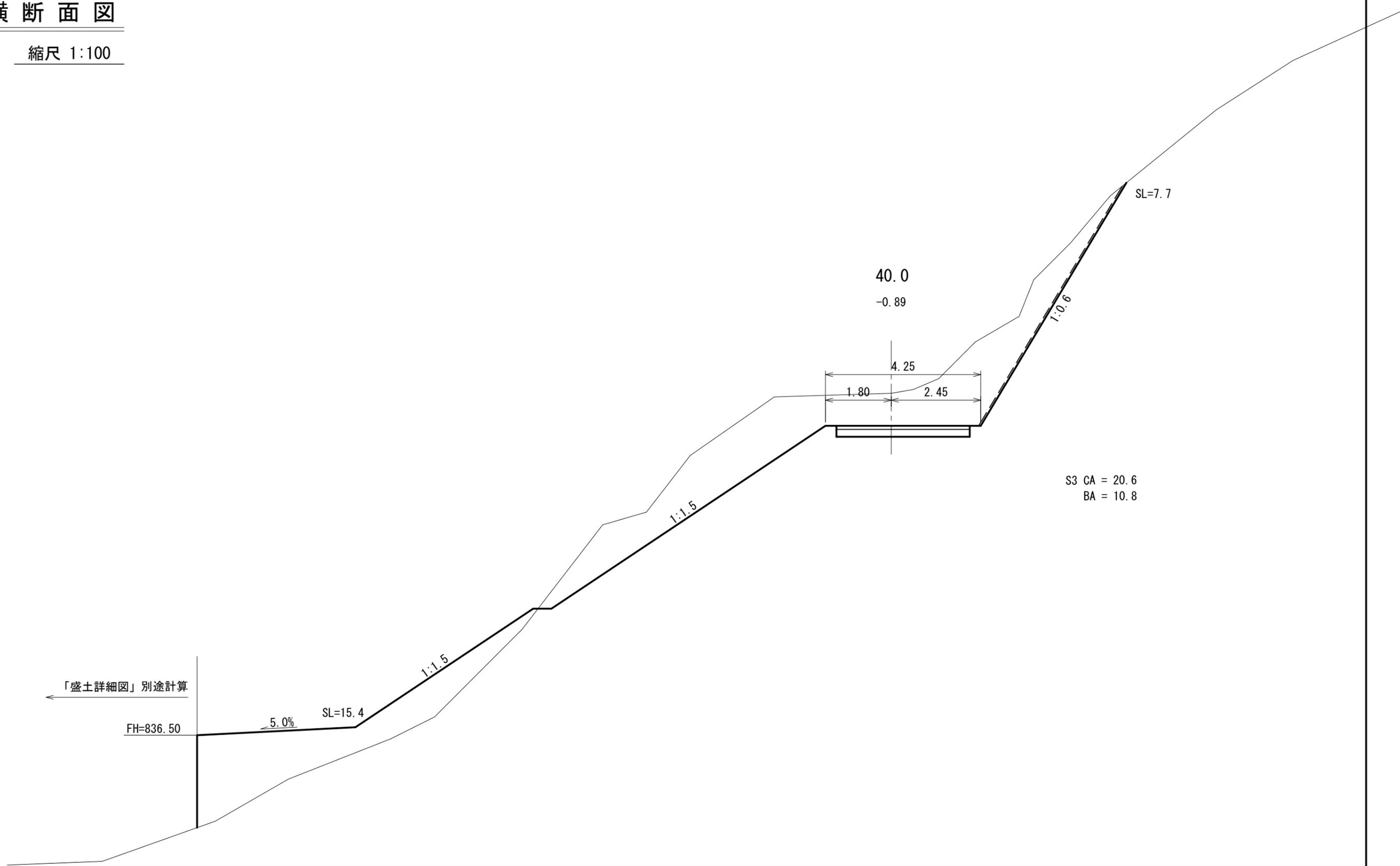
# 横断面図

縮尺 1:100



# 横断面図

縮尺 1:100



← 「盛土詳細図」 別途計算

FH=836.50

5.0%

SL=15.4

1:1.5

1:1.5

40.0

-0.89

4.25

1.80

2.45

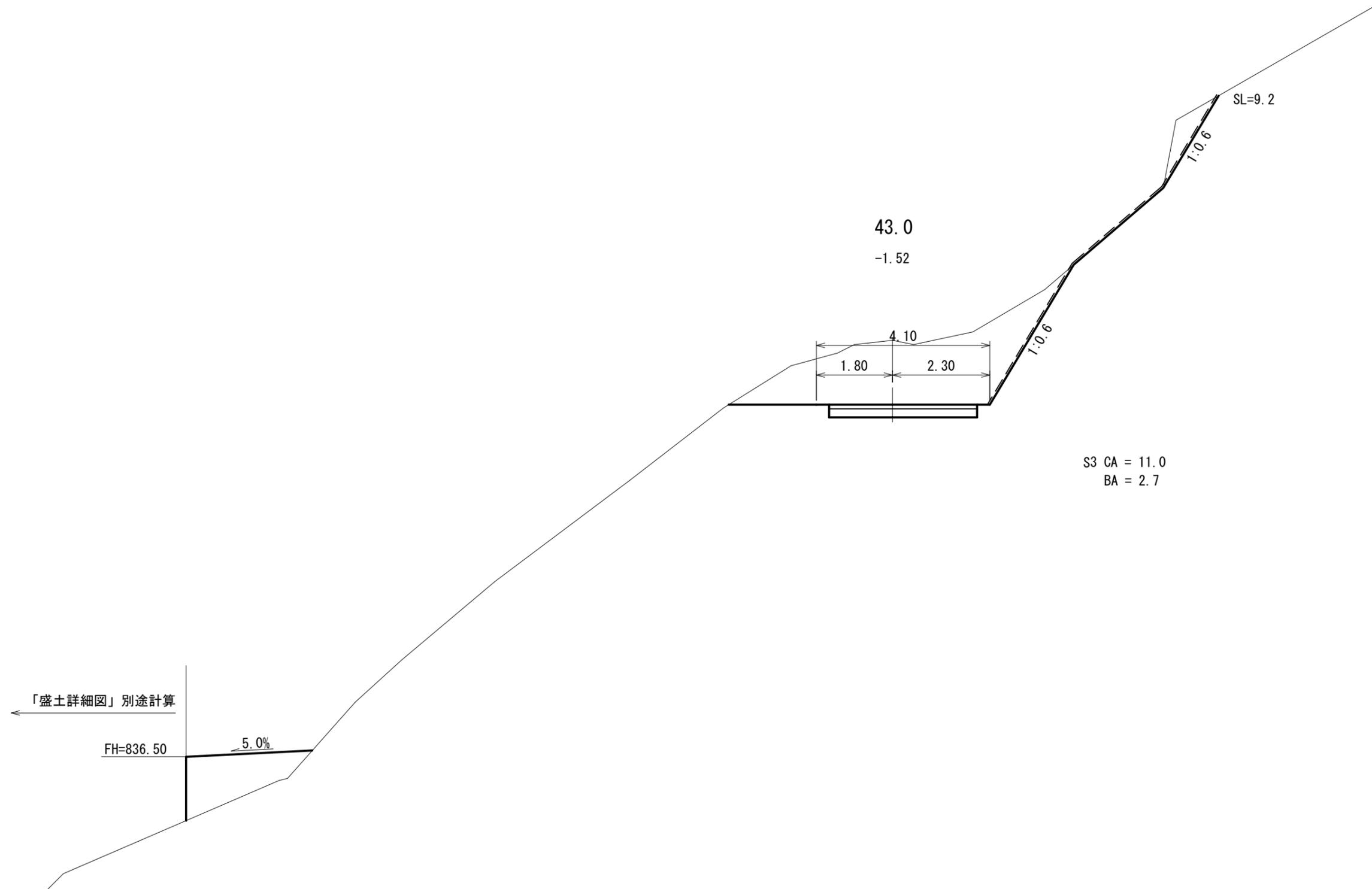
1:0.6

SL=7.7

S3 CA = 20.6  
BA = 10.8

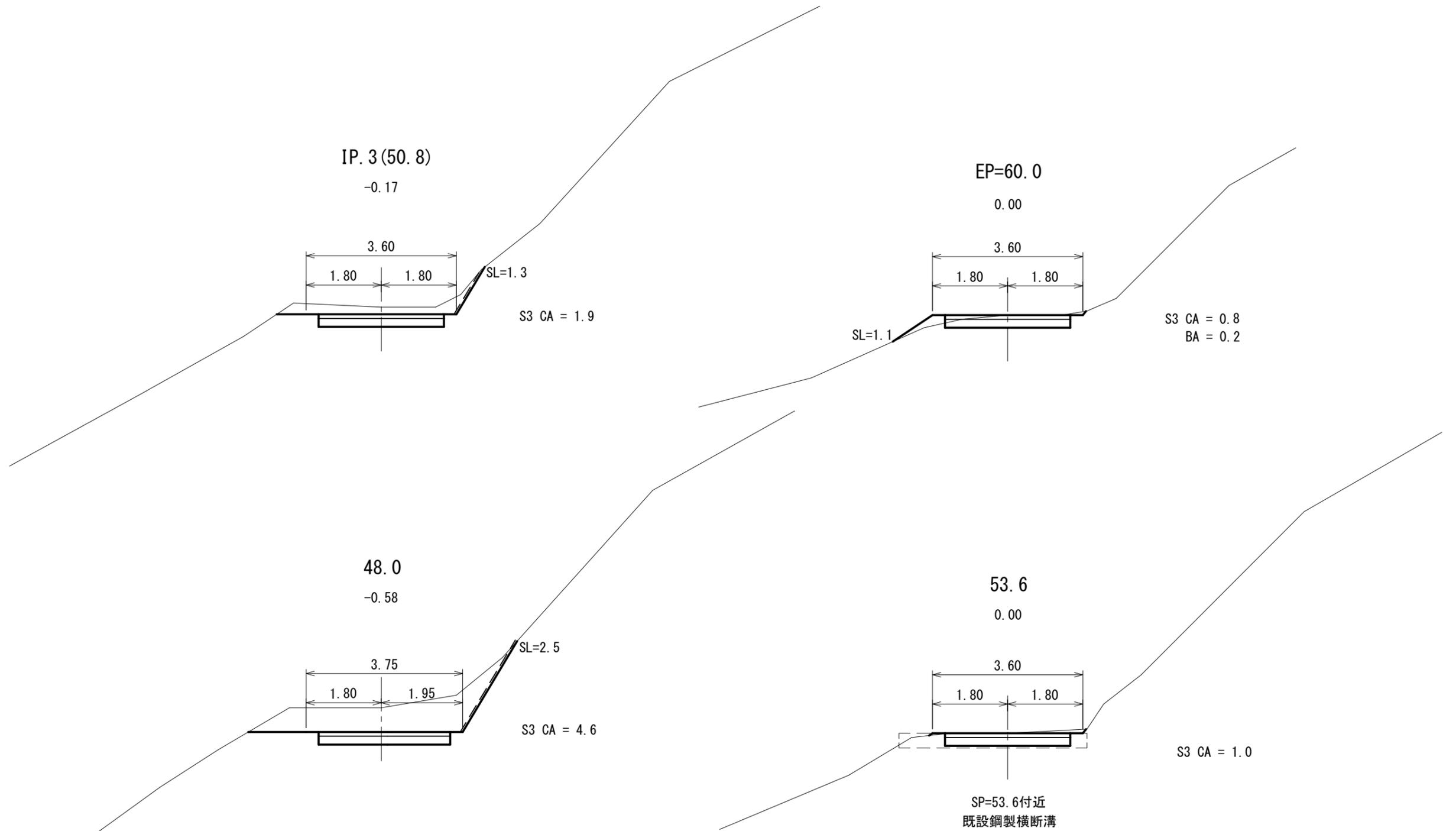
# 横断面図

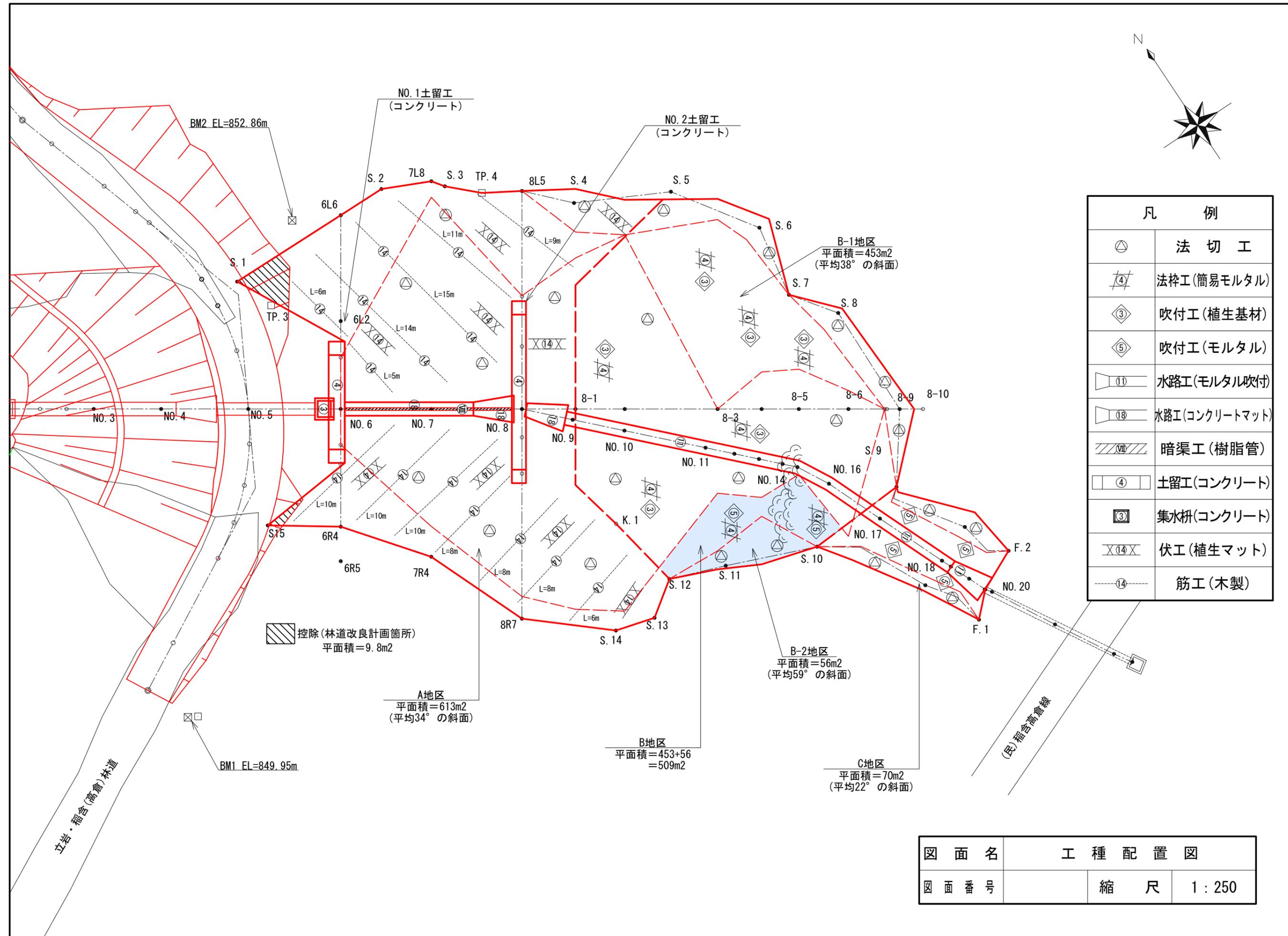
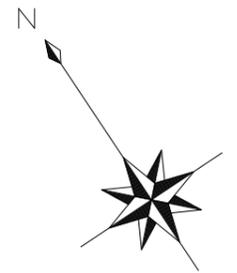
縮尺 1:100



# 横断面図

縮尺 1:100





凡 例	
⊙	法 切 工
④	法砕工(簡易モルタル)
③	吹付工(植生基材)
⑤	吹付工(モルタル)
⑪	水路工(モルタル吹付)
⑱	水路工(コンクリートマット)
Ⅶ	暗渠工(樹脂管)
④	土留工(コンクリート)
③	集水枡(コンクリート)
X(14)X	伏工(植生マット)
⑭	筋工(木製)

控除(林道改良計画箇所)  
 平面積=9.8m<sup>2</sup>

A地区  
 平面積=613m<sup>2</sup>  
 (平均34°の斜面)

B地区  
 平面積=453+56  
 =509m<sup>2</sup>

B-2地区  
 平面積=56m<sup>2</sup>  
 (平均59°の斜面)

C地区  
 平面積=70m<sup>2</sup>  
 (平均22°の斜面)

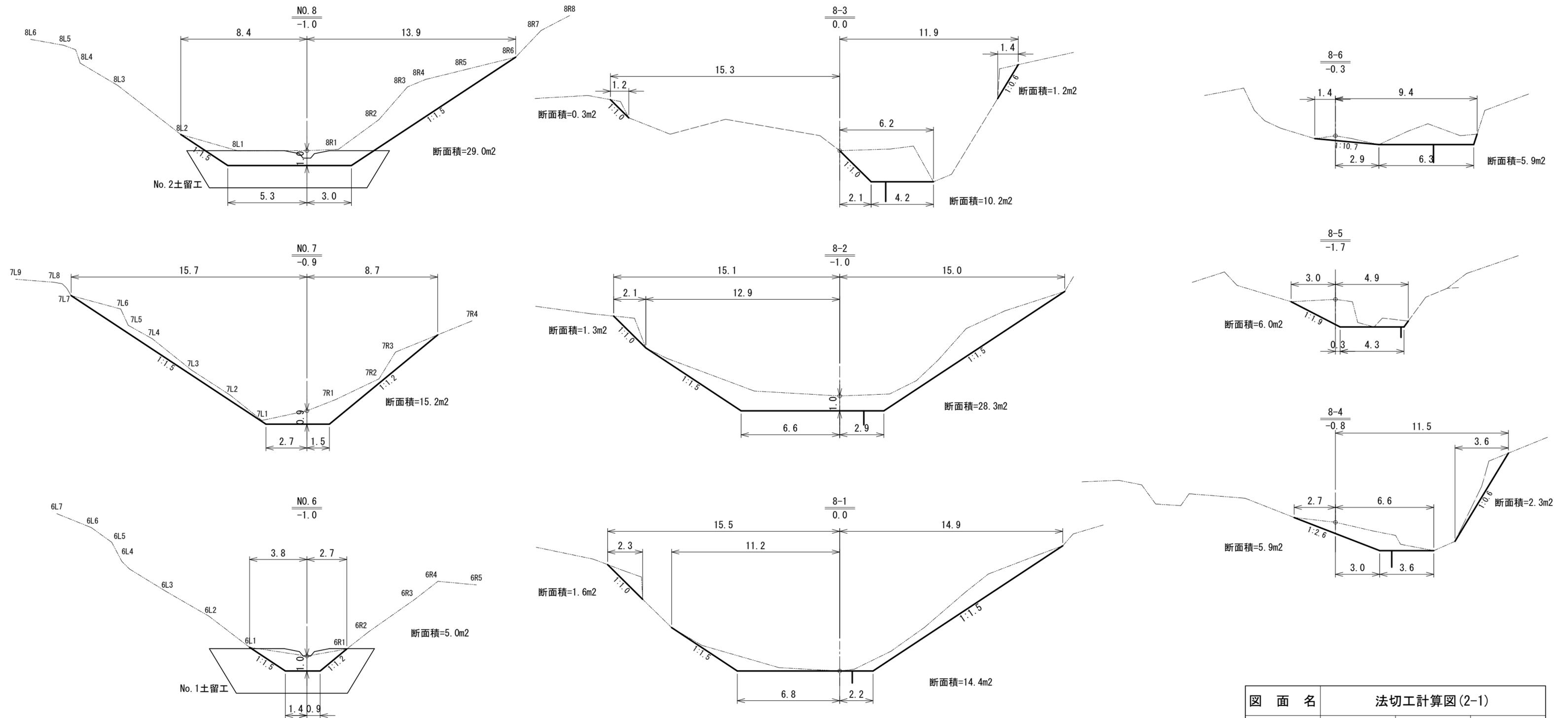
B-1地区  
 平面積=453m<sup>2</sup>  
 (平均38°の斜面)

図 面 名	工 種 配 置 図		
図 面 番 号	縮 尺	1 : 250	

立岩・稲倉(高倉)林道

(民)稲倉高倉線

断面図



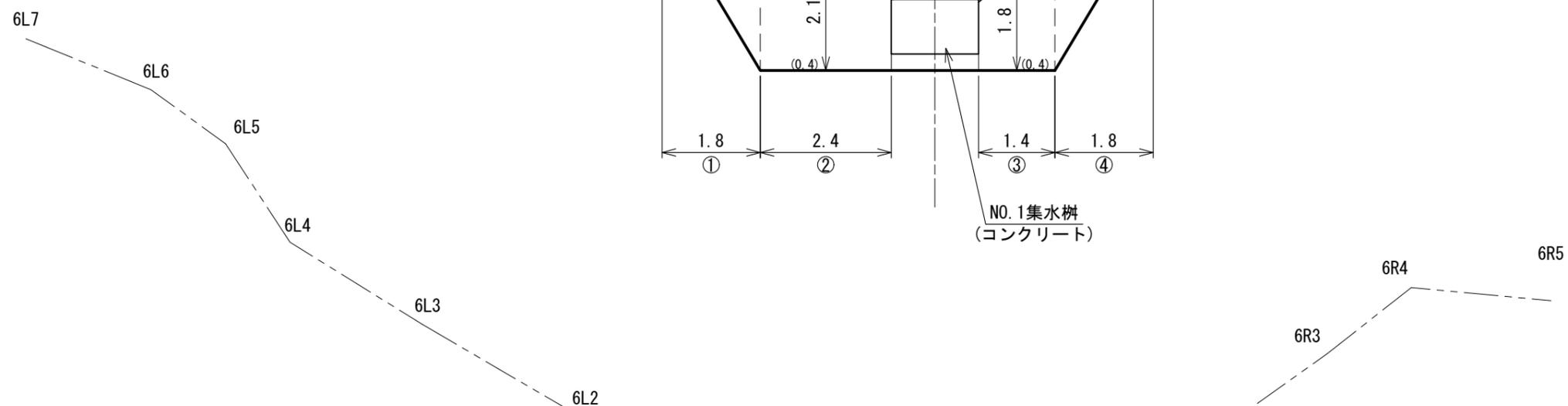
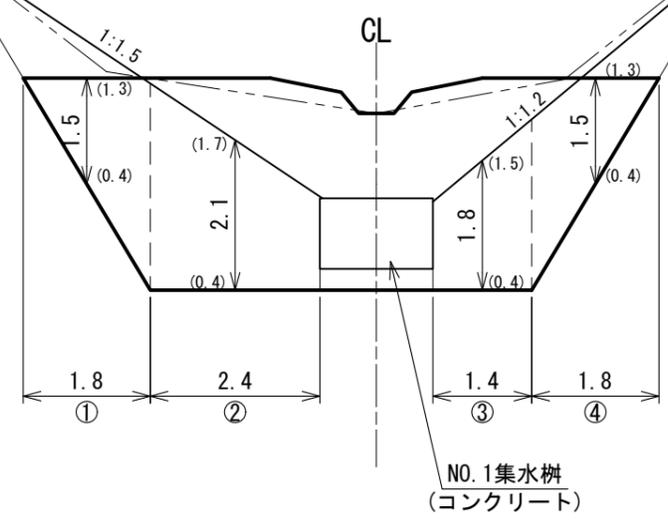
図面名	法切工計算図(2-1)		
図面番号	縮尺	1:200	



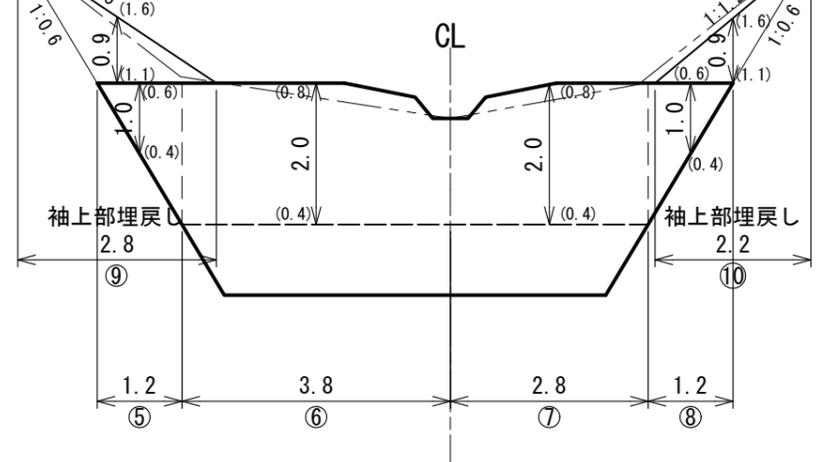




下流埋戻し



上流埋戻し

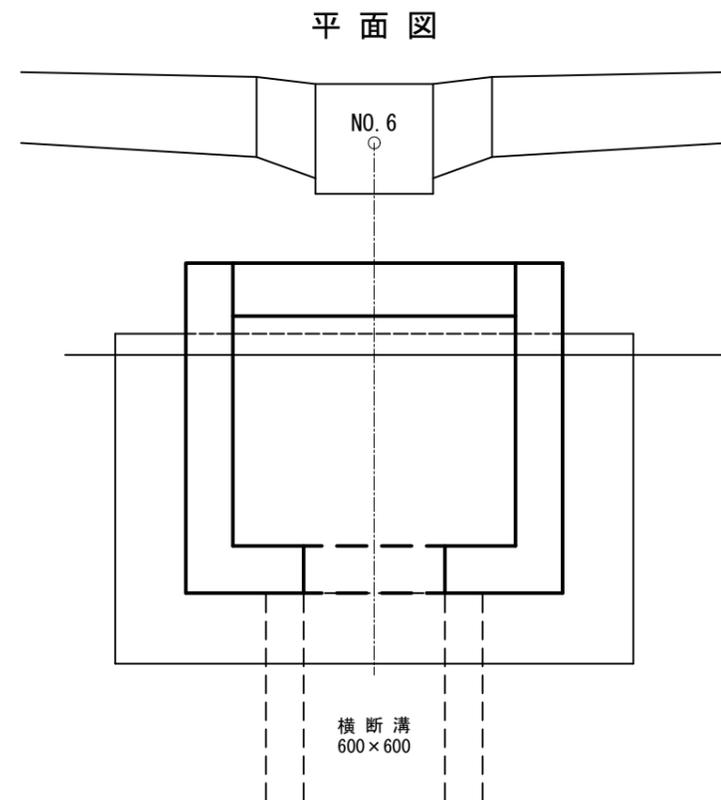
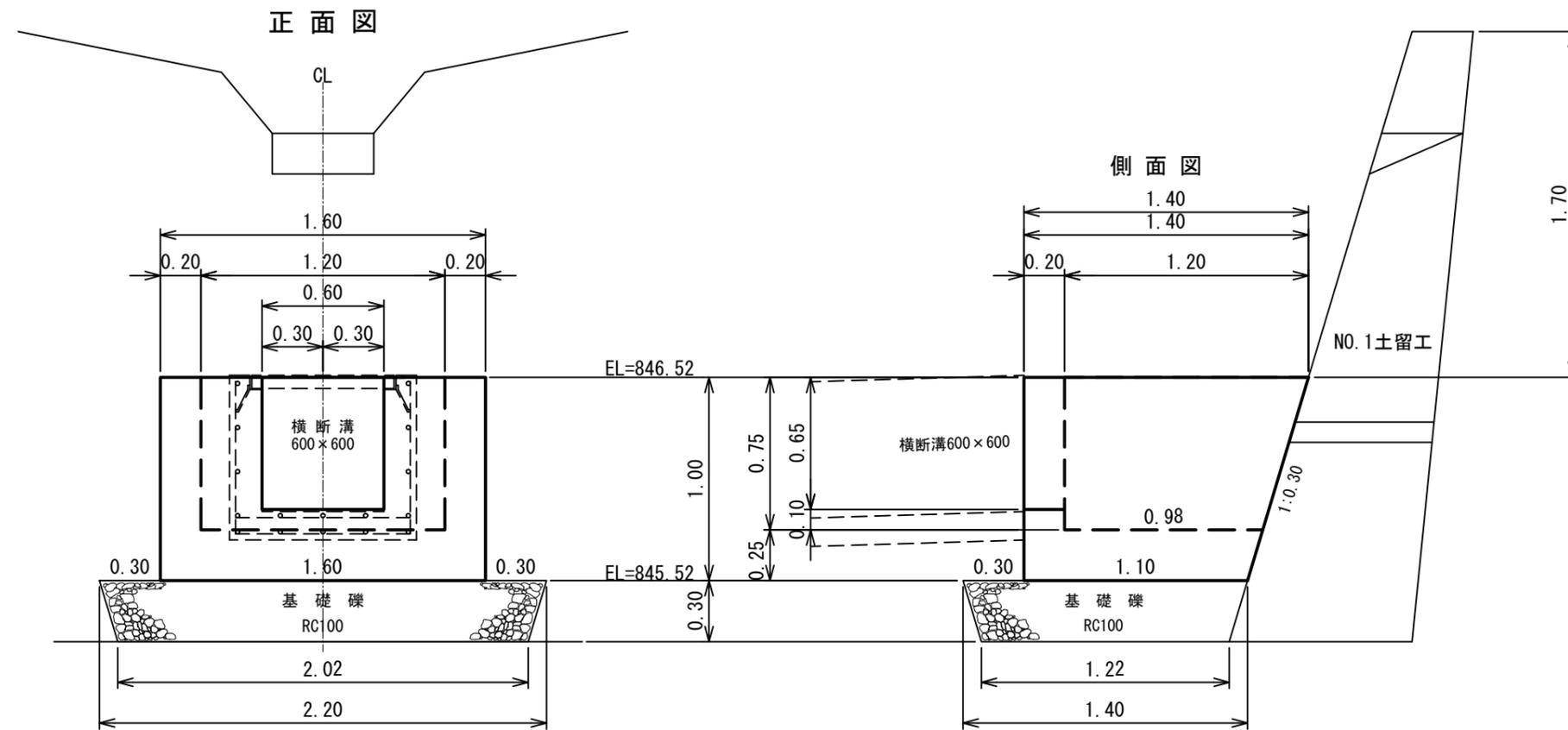


図面名	NO.1土留工 埋戻し計算図		
図面番号		縮尺	1:100





NO.1 集水樹  
内径 (1200 x 1200 x 750)



NO.1 集水樹  
内径 (1200 x 1200 x 750)

コンクリート

$$\begin{aligned} & (1.40 + 1.10) / 2 \times 1.00 \times 1.60 = 2.00 \\ & - (1.20 + 0.98) / 2 \times 0.75 \times 1.20 = -0.98 \\ & - 0.60 \times 0.65 \times 0.20 = -0.08 \\ & \hline & 0.94 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

型 枠

$$\begin{aligned} & (1.40 + 1.10) / 2 \times 1.00 \times 2 = 2.50 \\ & (1.20 + 0.98) / 2 \times 0.75 \times 2 = 1.64 \\ & 1.60 \times 1.00 \times 1 = 1.60 \\ & 1.20 \times 0.75 \times 1 = 0.90 \\ & + 0.65 \times 0.20 \times 2 = 0.26 \\ & + 0.60 \times 0.20 \times 1 = 0.12 \\ & - 0.60 \times 0.65 \times 2 = -0.78 \\ & \hline & 6.24 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

基礎礫

$$(1.40 + 1.22) / 2 \times 0.30 \times 2.20 = 0.90 \text{ m}^3$$

掘削面仕上

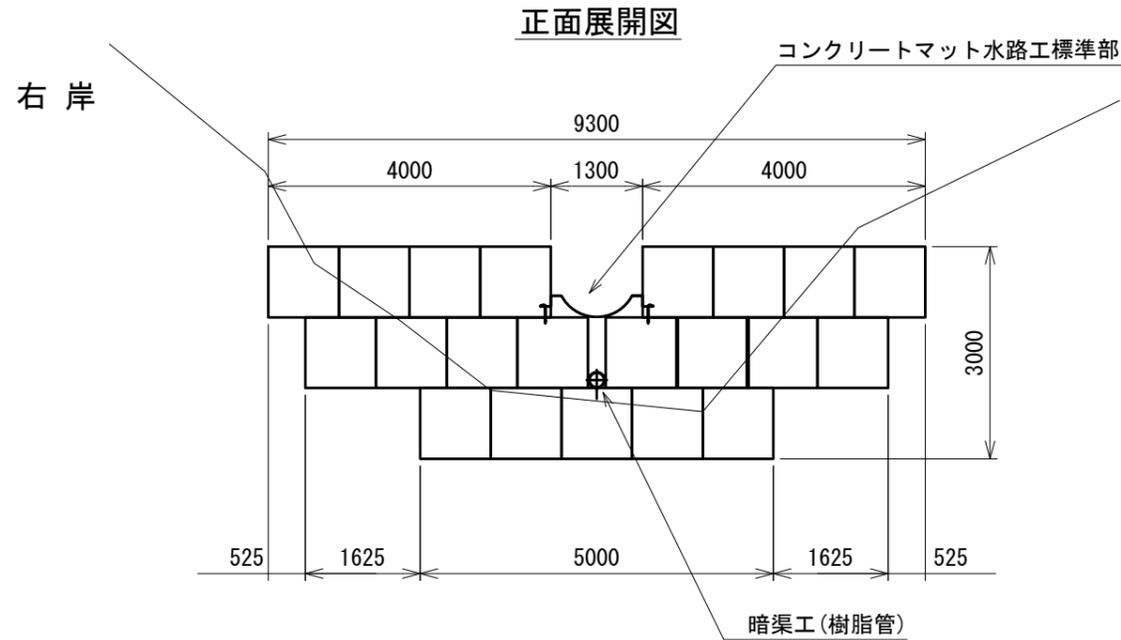
$$2.0 \times 1.2 = 2.4 \text{ m}^2$$

図面名	NO.1 集水樹構造図		
図面番号		縮尺	1:30

# 展開図

縮尺 1:100

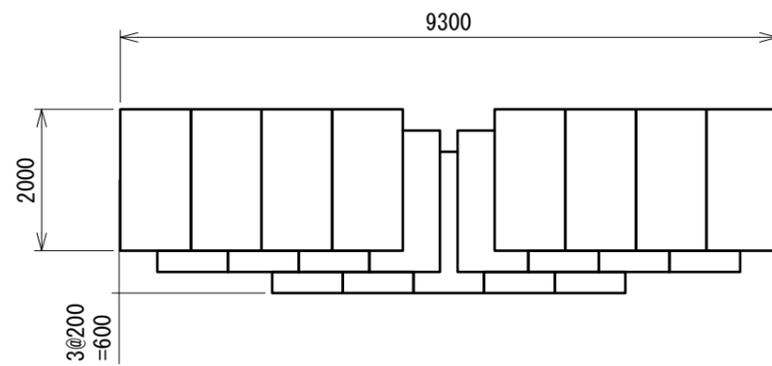
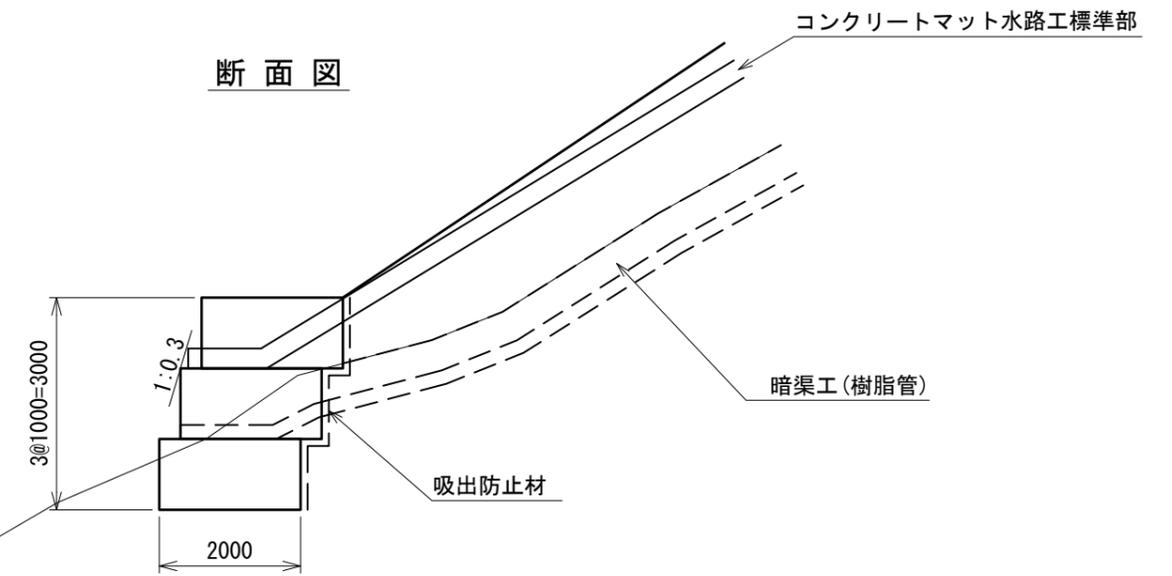
## 1号大型カゴ枠工 構造図



正面展開図

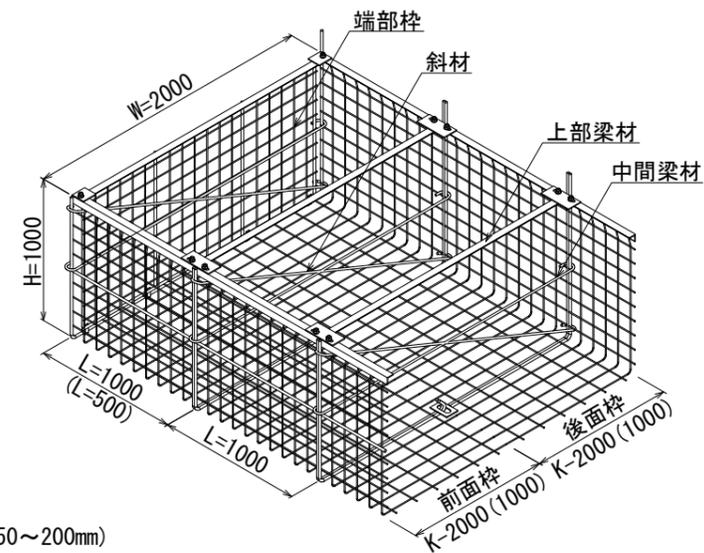
左岸

断面図



平面図

構造図



中詰材 (割栗石150~200mm)  
 $21.0(\text{面積}) \times 2.0(\text{奥行}) = 42.0\text{m}^3$

吸出防止材  
 背面  $(8.0+8.0+5.0) \times 1.0 = 21.0\text{m}^2$   
 小段下面  $(8.0+8.0) \times 0.3 = 4.8\text{m}^2$   
 端部  $2.0 \times 1.0 \times 3 \times 2 = 12.0\text{m}^2$   
 計 = 37.8m<sup>2</sup>

大型カゴ枠 (K-2000) 数量表

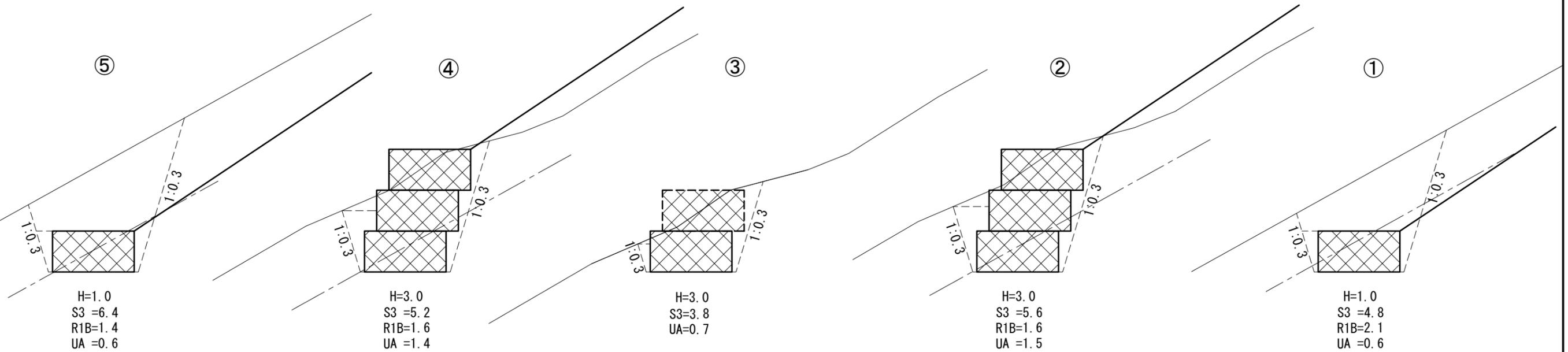
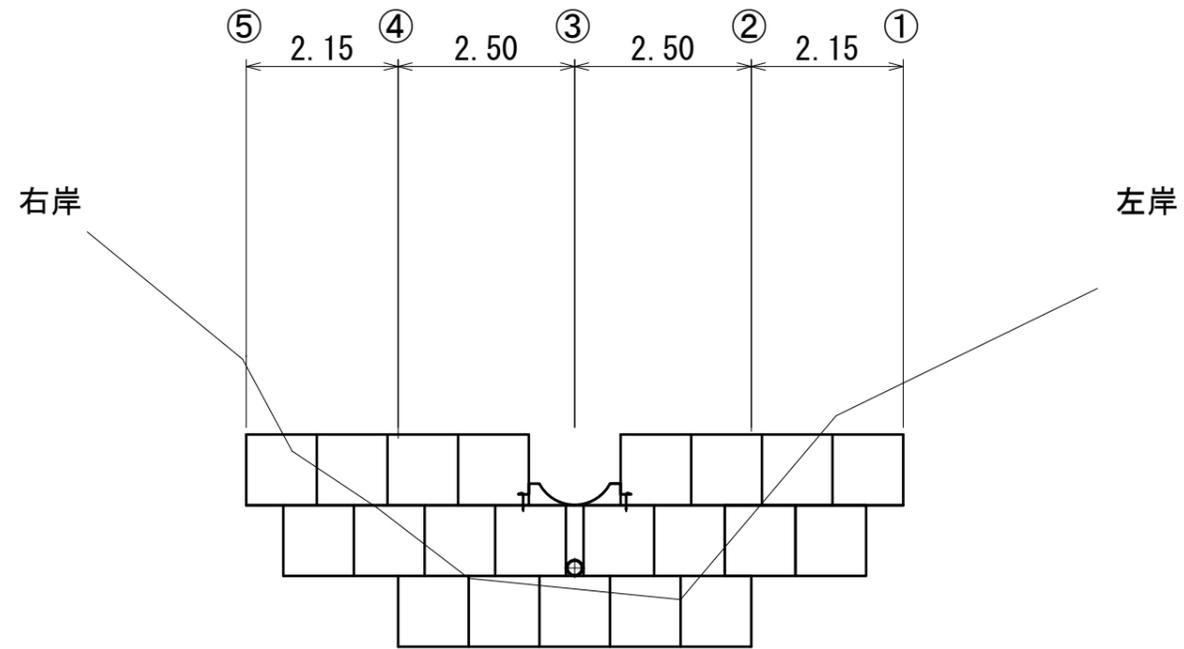
種類	数量	面積(m <sup>2</sup> )		端部枠
		21.0	0.0	
K-2000	1.0m枠	21	21.0	10枚
	0.5m枠	0	0.0	

※大型カゴ枠内は全て石詰め  
 ※大型カゴ枠内は全て塗装品

# 展開図

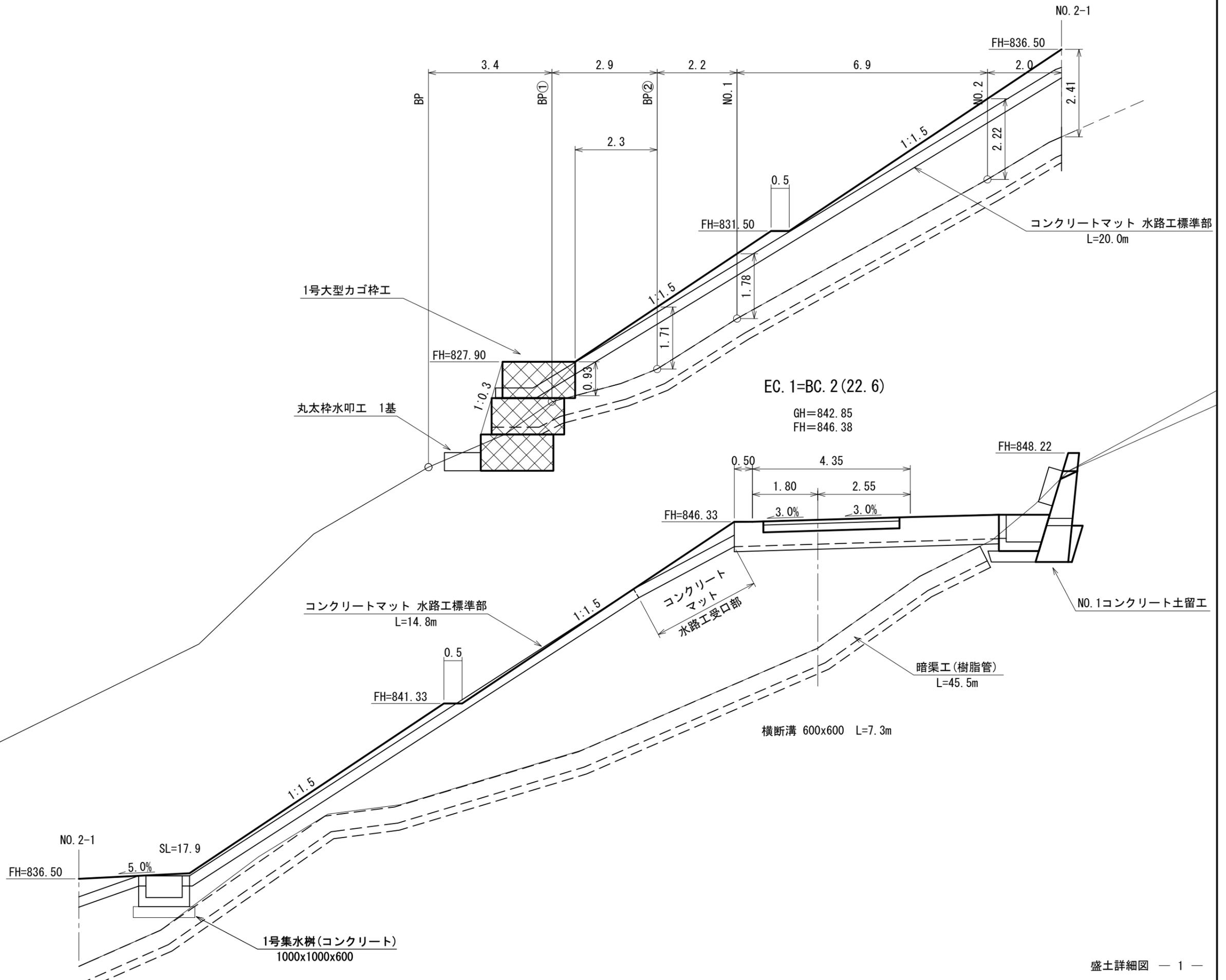
縮尺 1:100

## 1号大型カゴ枠工 床掘図



# 盛土詳細図

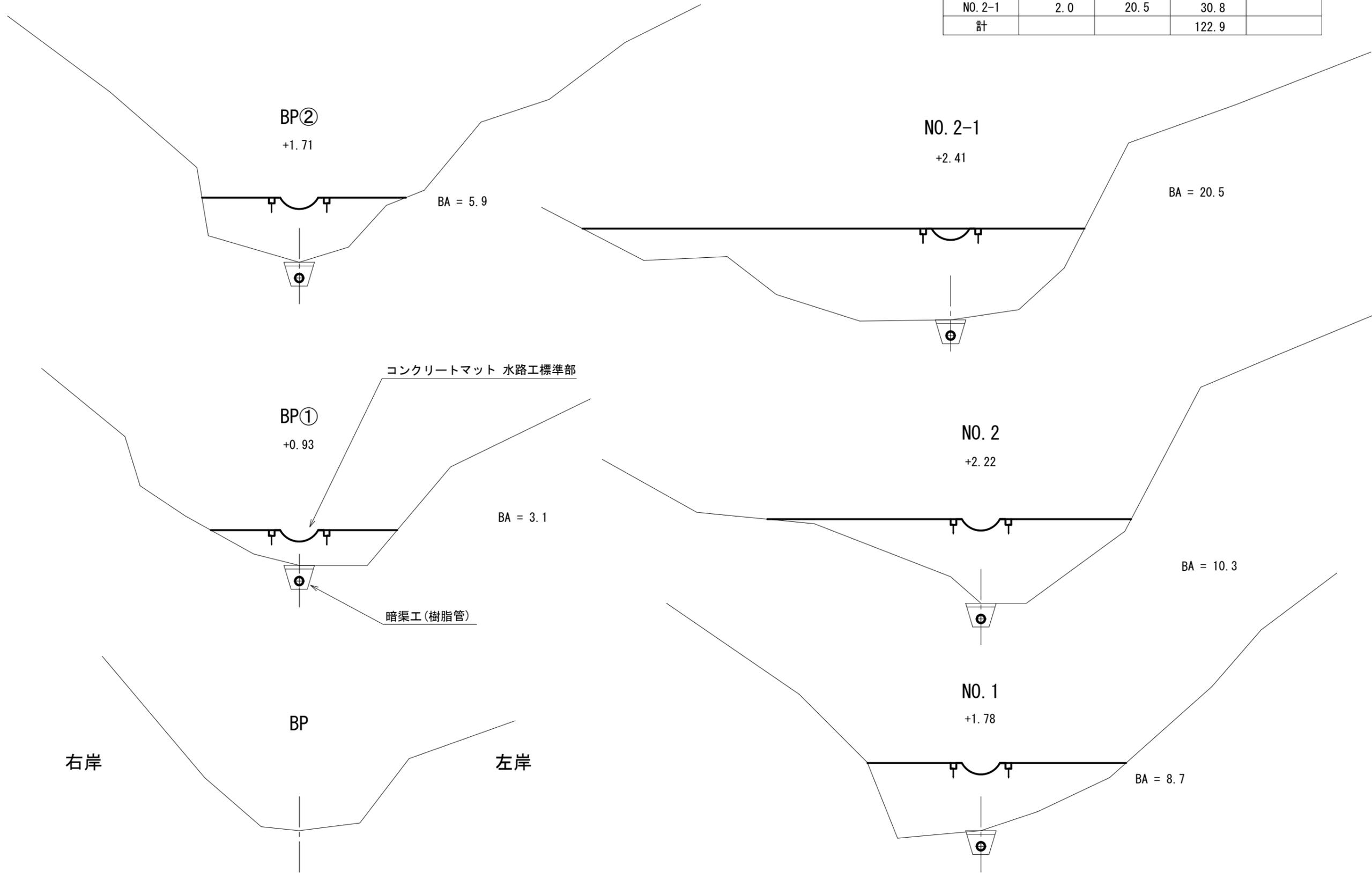
縮尺 1:100



# 盛土詳細図

縮尺 1:100

測点	距離(m)	断面積(m <sup>2</sup> )	体積(m <sup>3</sup> )	備考
BP				
BP①		3.1		
BP②	2.3	5.9	10.4	
NO. 1	2.2	8.7	16.1	
NO. 2	6.9	10.3	65.6	
NO. 2-1	2.0	20.5	30.8	
計			122.9	



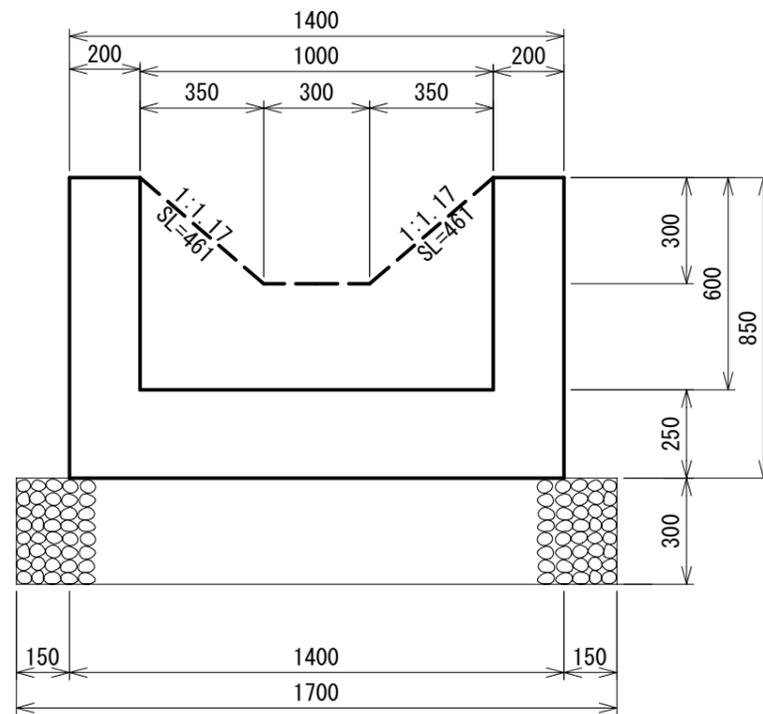
# 集水枿構造図

縮尺 1:20

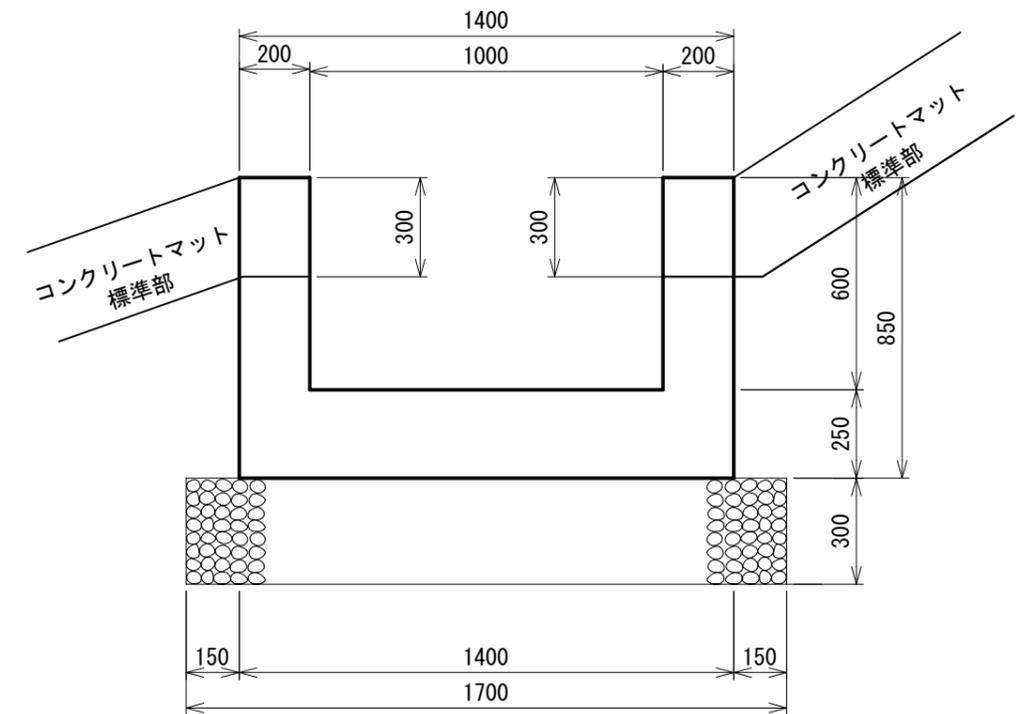
## 1号集水枿(1000x1000x600)

SP=EC. 1=BC. 2(22. 6)

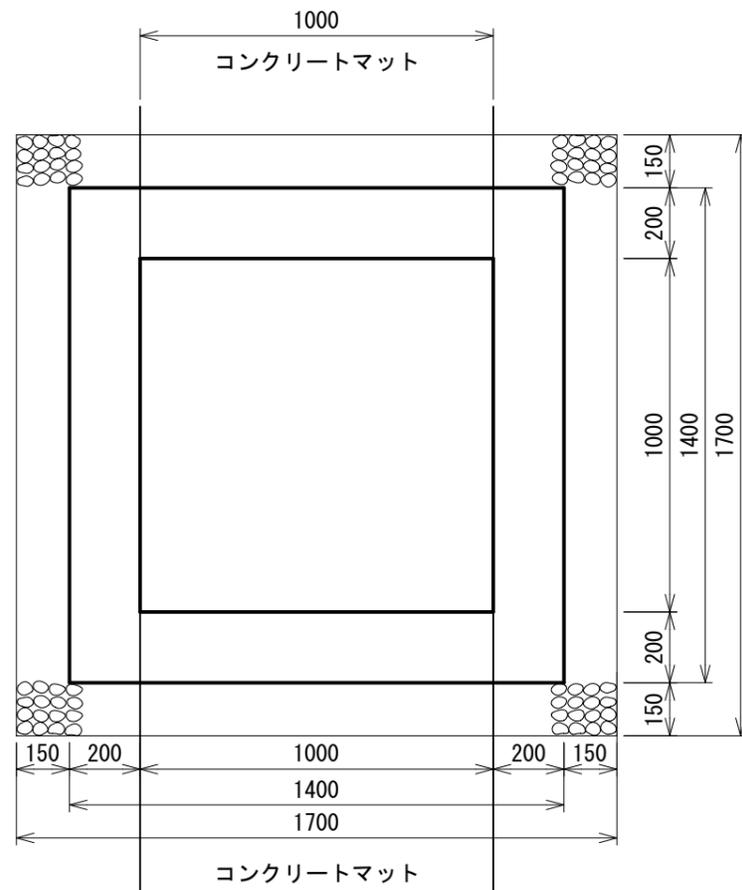
正面図



側面図



平面図



コンクリート		
1.40x1.40x0.85	=	1.666
-1.00x1.00x0.60	=	-0.600
-(1.00+0.30)/2x0.30x0.20x2	=	-0.078
		0.988m <sup>3</sup>

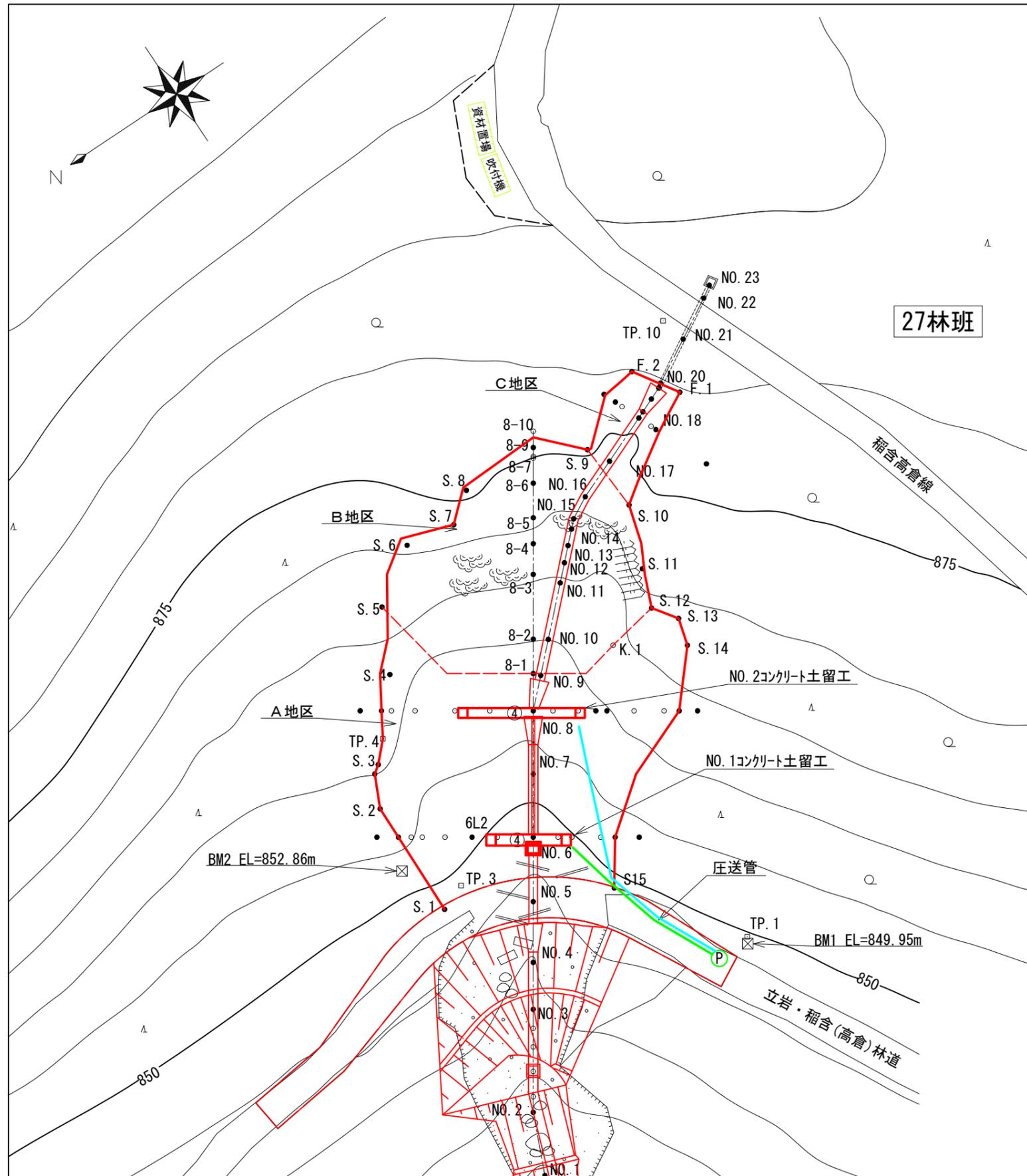
型 枠		
1.40x0.85x4	=	4.760
1.00x0.60x4	=	2.400
+0.461x0.20x4	=	0.369
-(1.00+0.30)/2x0.30x4	=	-0.780
		6.749m <sup>2</sup>

基礎材		
1.70x1.70	=	2.89 m <sup>2</sup>
		0.87 m <sup>3</sup> (t=30cm)

基面整正		
1.70x1.70	=	2.89 m <sup>2</sup>

# 平面図

S = 1 : 500



## 1. 運搬工

施工機械の搬入および施工資材等の運搬は、立岩・稻含(高倉)林道および(民)稻含高倉線を利用して行う。

## 2. コンクリート工

コンクリートの投入打設は、立岩・稻含(高倉)林道にポンプ車を設置し、圧送管を配管して行う。

・No.1コンクリート土留工 圧送管最大延長(斜距離) : 19m (直高 2m)

・No.2コンクリート土留工 圧送管最大延長(斜距離) : 32m (直高10m)

## 3. 吹付工

吹付は、(民)稻含高倉線の待避所に吹付機材等を設置して、従来工法により施工を行う。

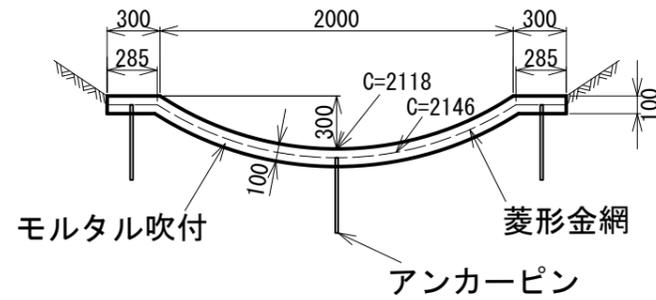
図面名	仮施設設計画図		
図面番号		縮尺	1:500



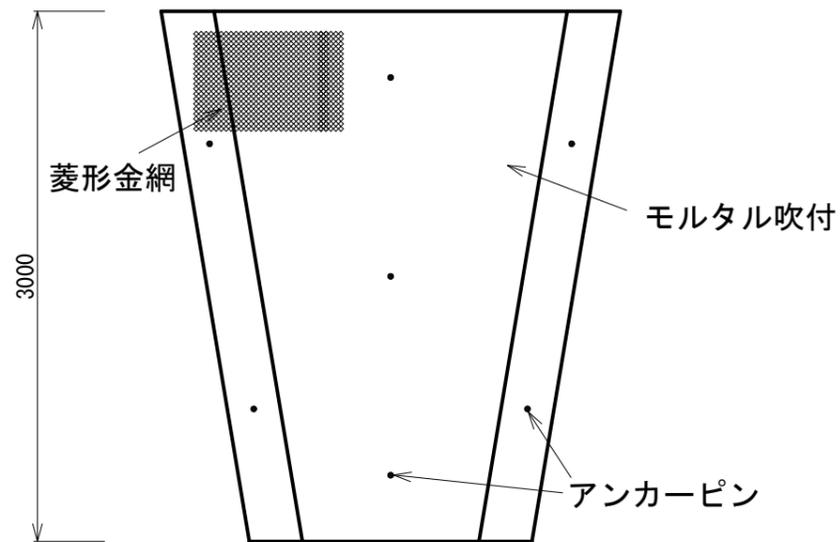
# モルタル吹付水路工

単位：mm

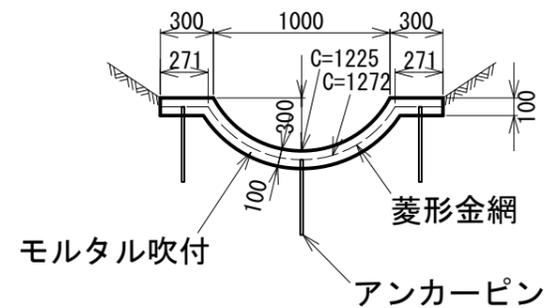
## 受口 最大部



## 平面図



## 標準部



### 材料表 (受口部)

1箇所当たり

種別	規格・寸法	数量	備考
モルタル吹付	吹付厚さ 10cm	6.83m <sup>2</sup>	
菱形金網	線径2mm 網目52mm	6.78m <sup>2</sup>	
アンカーピン	径13mm 長さ400mm フック30mm	7本	

### 材料表 (標準部)

10m当たり

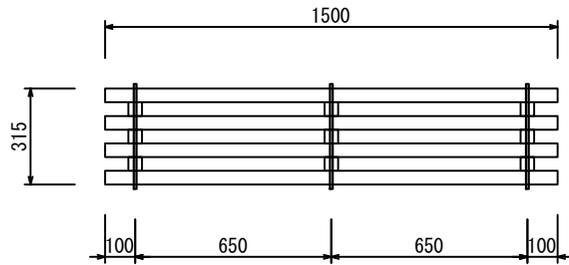
種別	規格・寸法	数量	備考
モルタル吹付	吹付厚さ 10cm	18.30m <sup>2</sup>	
菱形金網	線径2mm 網目52mm	18.00m <sup>2</sup>	
アンカーピン	径13mm 長さ400mm フック30mm	30本	

図面名	水路工(モルタル吹付)標準図		
図面番号		縮尺	1:40

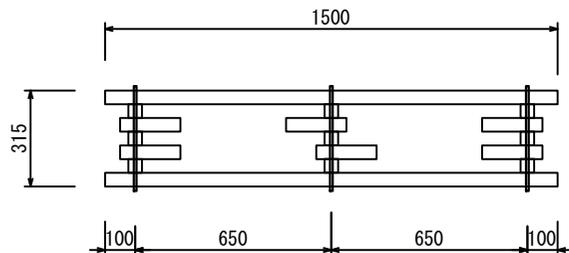
# 木製枠工 S 標準図 ( L=1.50m ・ L=0.75m )

L=1.50m (標準タイプ)

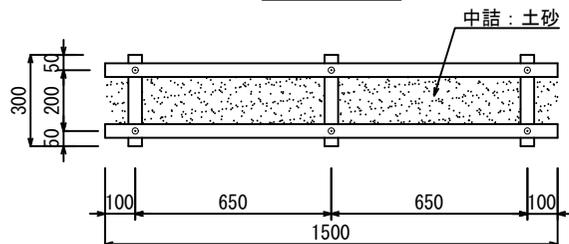
正面図



背面図

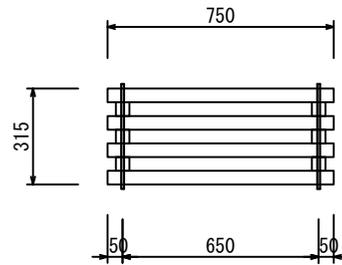


平面図

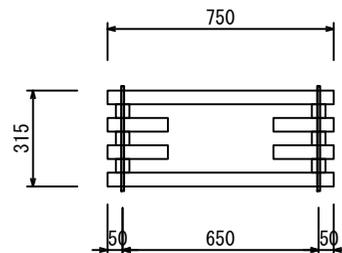


L=0.75m (端部タイプ)

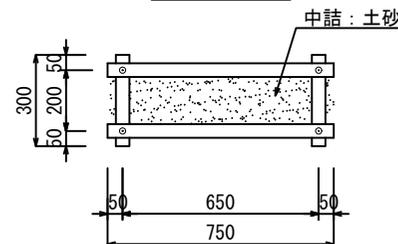
正面図



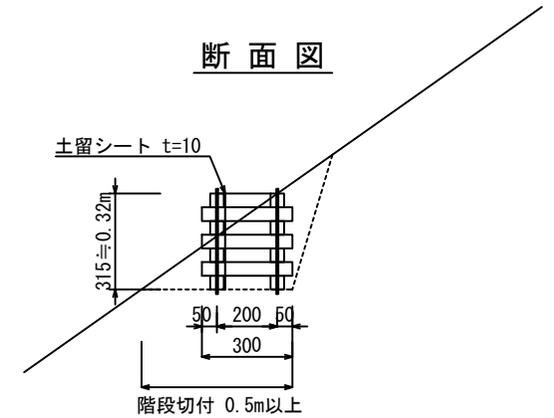
背面図



平面図



断面図



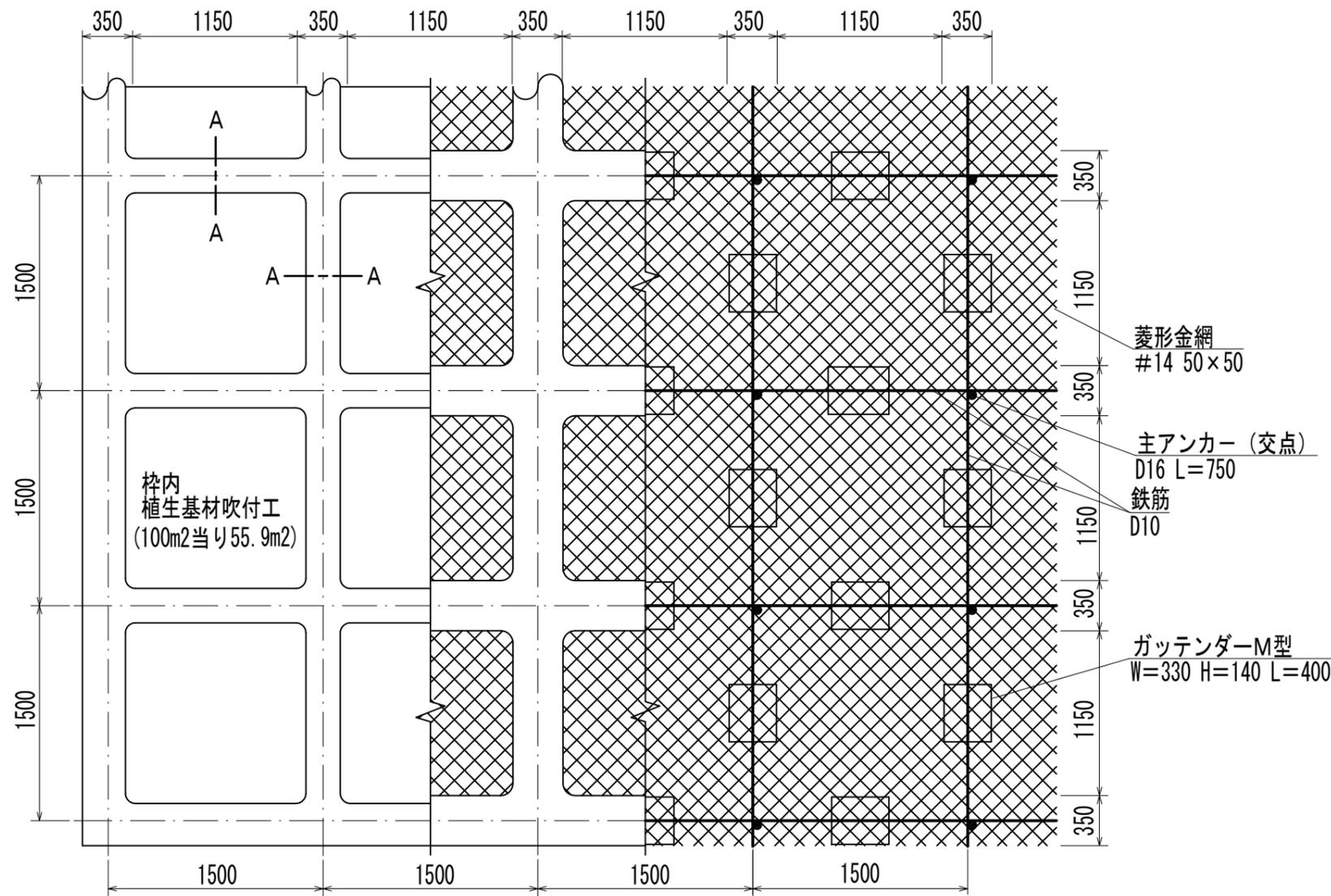
材 料 表				L=10mあたり
名称	規格	単位	数量	適要
木製枠工	L1.50m H=32cm W=30cm	基	6.67	□45×45 高耐久処理木材
土留シート	t=10mm	m <sup>2</sup>	3.4	0.32m×10m×(1+K) K:補正係数(+0.07)
中詰材	現地発生土砂	m <sup>3</sup>	0.5	
使用木材積	=		0.172	m <sup>3</sup>

木材の保存処理仕様	
注入前処理	インサイジング+深浸潤特殊・圧縮処理加工
加圧注入処理	JIS A 9002Iによる
保存処理薬剤	マイトレックACQ(JIS K 1570, ACQ-1)
品質規格	吸収量5.2kg/m <sup>3</sup> 以上, 浸潤長平均9mm以上 (JAS K4相当)

# 法枠工(簡易モルタル)Mタイプ 1500標準図

S=1:40

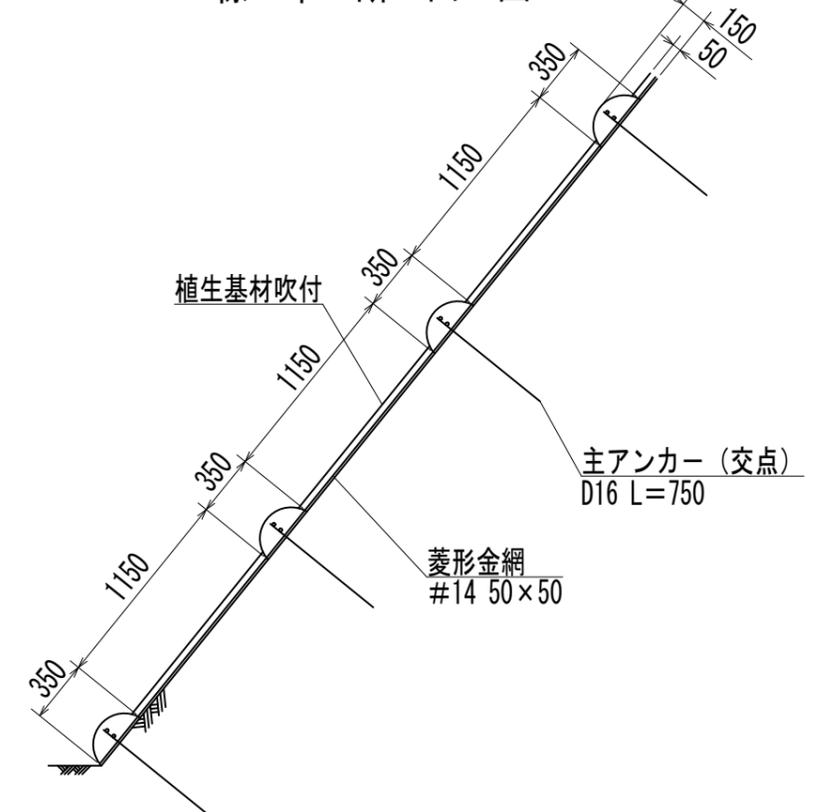
## 標準展開図



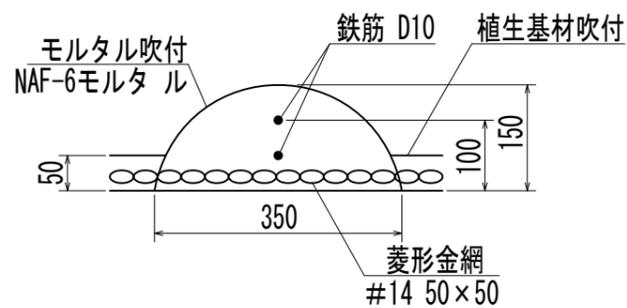
## 使用材料表

材料名		規格	単位	数量	割増率
菱形金網		#14 50×50	m <sup>2</sup>	140.0	40%
アンカー		φ16 L=400	本	30	
補助アンカー		φ9 L=200	本	150	
鉄筋		D10	kg	188.8	17%
主アンカー (交点)		D16 L=750	本	52	
組立枠		ガッテンダーM型 W=330 H=140 L=400	個	94	
枠用シート		Mタイプ1500用	枚	42.3	
枠吹付			m <sup>3</sup>	5.27	
NAF-6 モルタル	セメント	普通ポルトランドセメント	kg	2877.4	30%
	NAF-6	共重合パラ型アラミド繊維	kg	6.9	30%
	砂		m <sup>3</sup>	8.5	30%
枠内植生基材吹付		t=5cm	m <sup>2</sup>	55.9	
生育 基材	ソイルファクター	肥料入り	L	7211.0	29%
	ベースソイラー		kg	25.2	29%
枠内植生基材吹付		t=6cm	m <sup>2</sup>	55.9	
生育 基材	ソイルファクター	肥料入り	L	8653.0	29%
	ベースソイラー		kg	30.3	29%

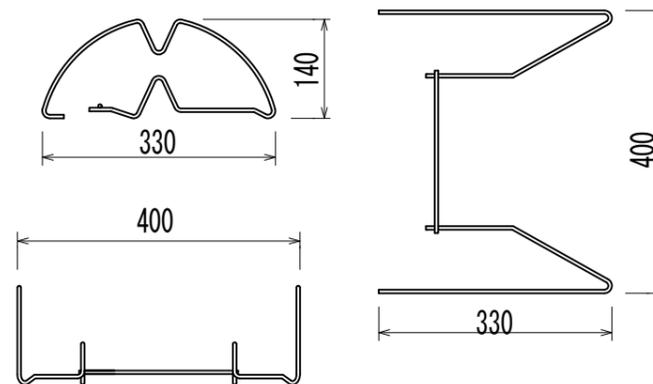
## 標準断面図 S=1:40



## A-A断面



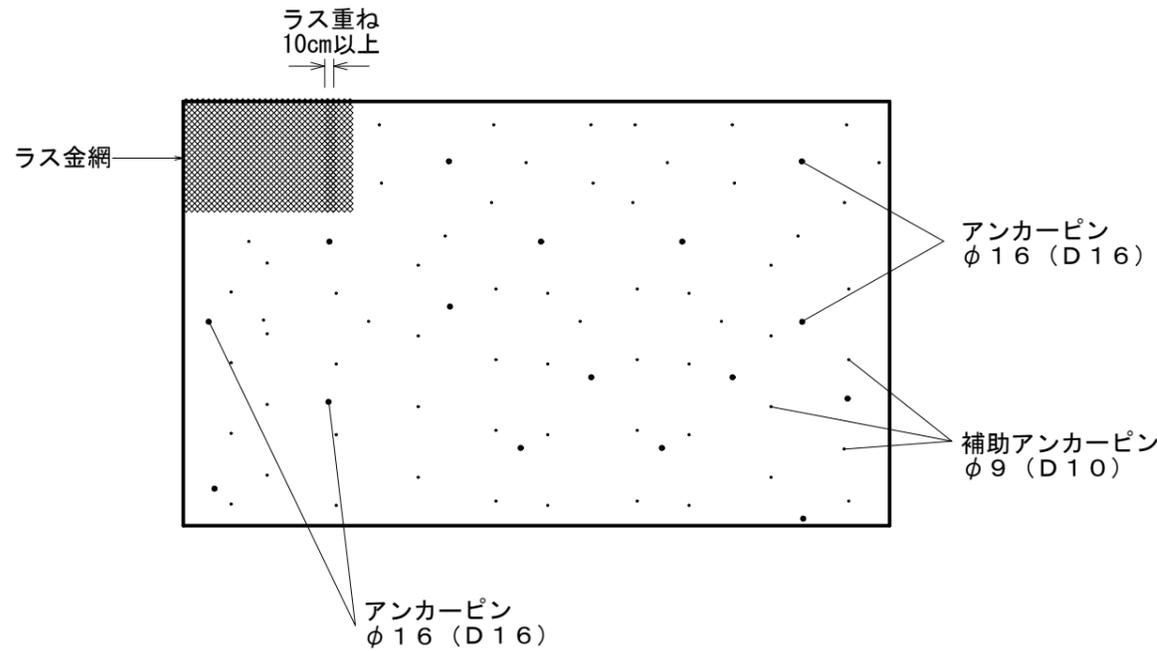
## ガッテンダーM型部材模式図



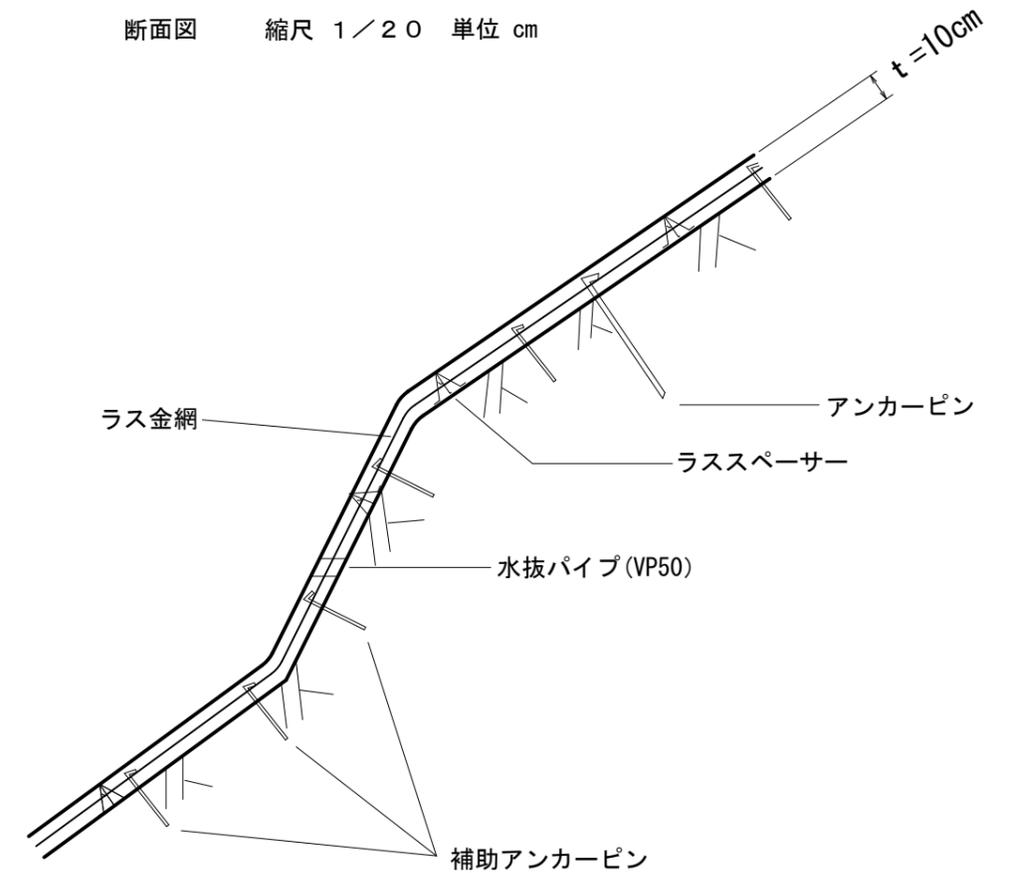
図面名	法枠工(簡易モルタル)Mタイプ 1500標準図		
図面番号	縮尺	図示	

# 吹付工(モルタル)

正面図 縮尺 1/50 単位 m



断面図 縮尺 1/20 単位 cm



ラス張 材料表 (参考数量) 100m2当り

名称	規格 (mm)	使用数量	備考
ラス金網	2mm×50mm目	140.0m <sup>2</sup>	材料割増 40% 重ね合わせ 10cm以上
ラススペーサー		100.0本	標準使用量 任意箇所
アンカーピン	φ16 (D16) L=400	30.0本	〃
補助アンカーピン	φ9 (D10) L=200	150.0本	〃
水抜パイプ	φ50	50.0本	〃

※アンカーピン、補助アンカーピンの長さ及び本数は標準であり、現地の地形地質に合わない場合は監督員と協議すること。

※目地の施工箇所については、監督員と協議すること。

吹付材料配合比 (参考配合比) 1m3当り

名称	単位セメント量	W/C	細骨材料	粗骨材料	参考混合比
モルタル吹付工	420kg/m <sup>3</sup> 以上	45~55%	1,680kg		C : S 1 : 4

※強度は、15N/mm<sup>2</sup> (150kgf/cm<sup>2</sup>) 程度以上とする。

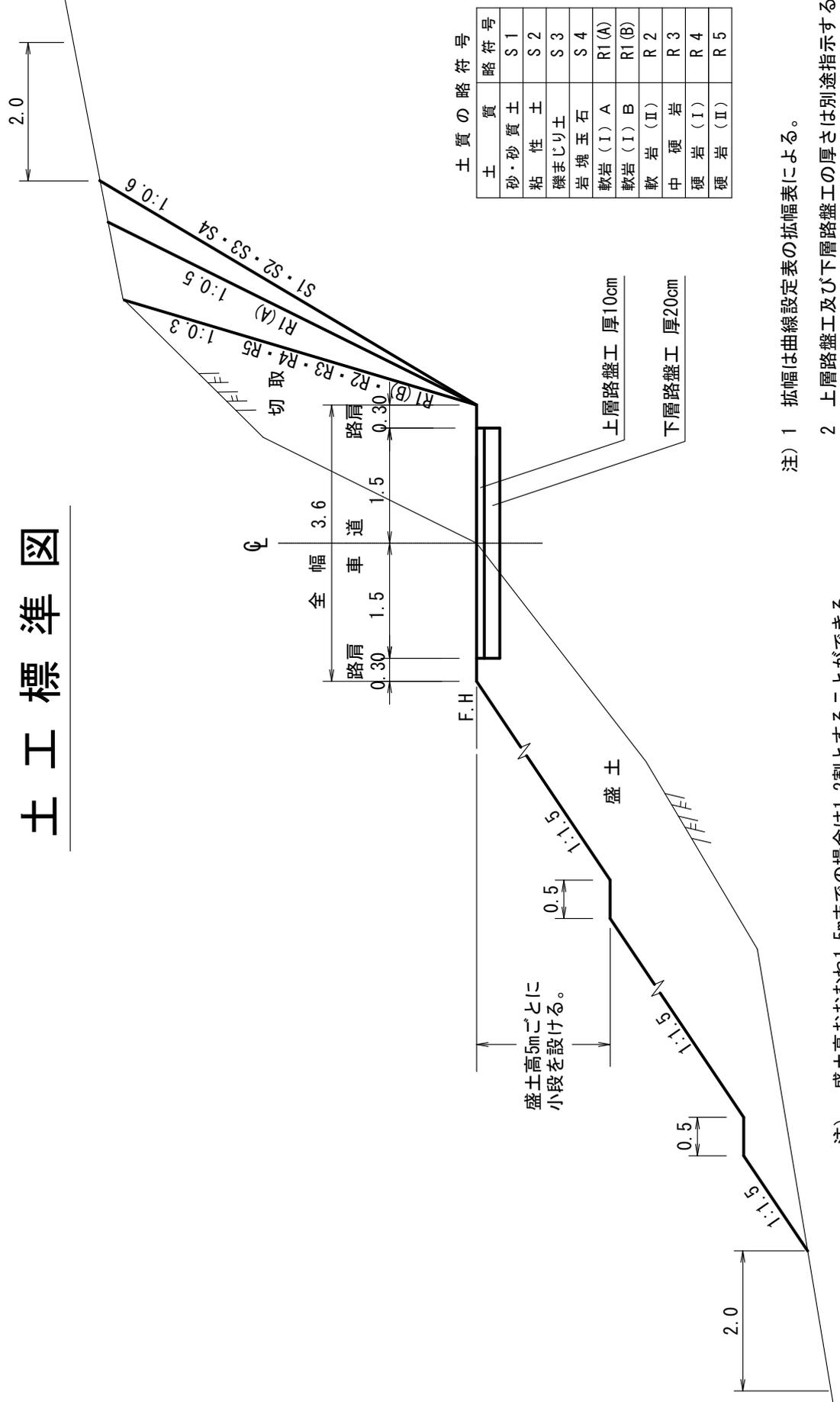
※セメントは普通ポルトランドセメントを原則とする。但し、塩分の影響を受ける場合は、高炉 (B) とする。

※塩分の影響を受ける場合とは

- 地山が塩分を含む場合
- 塩化カルシウム散布の影響が考えられる場合

図面名	吹付工(モルタル)標準図		
図面番号		縮尺	図示

# 土工標準図



土質の略符号

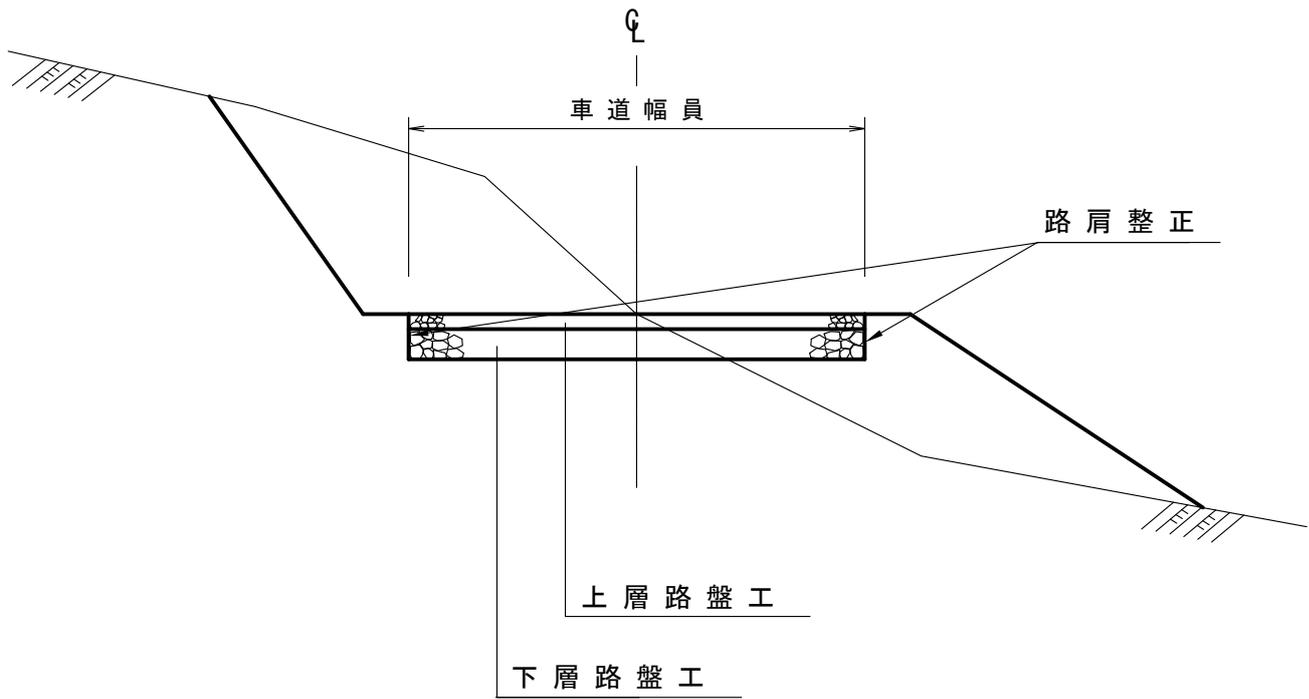
土質	略符号
砂・砂質土	S 1
粘性土	S 2
礫まじり土	S 3
岩塊玉石	S 4
軟岩 (I) A	R1(A)
軟岩 (I) B	R1(B)
軟岩 (II)	R 2
中硬岩	R 3
硬岩 (I)	R 4
硬岩 (II)	R 5

- 注) 1 拡幅は曲線設定表の拡幅表による。  
 2 上層路盤工及び下層路盤工の厚さは別途指示する。

注) 盛土高おおむね1.5mまでの場合は1.2割とすることができる。

# 路肩整正

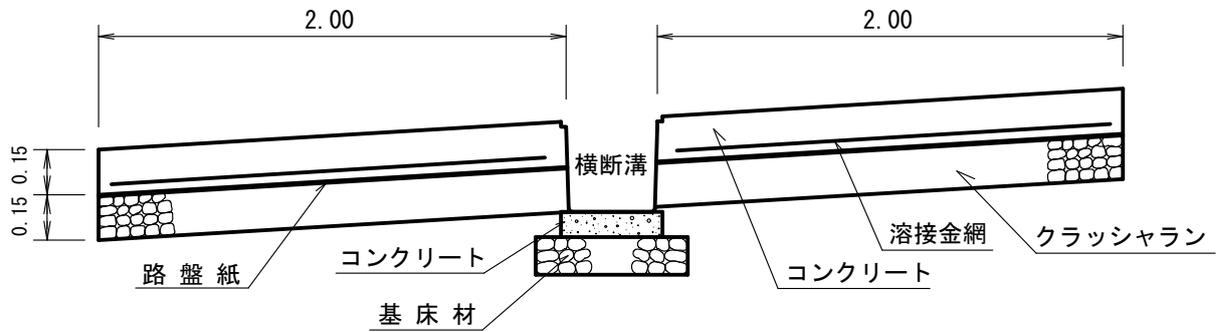
S=1:50



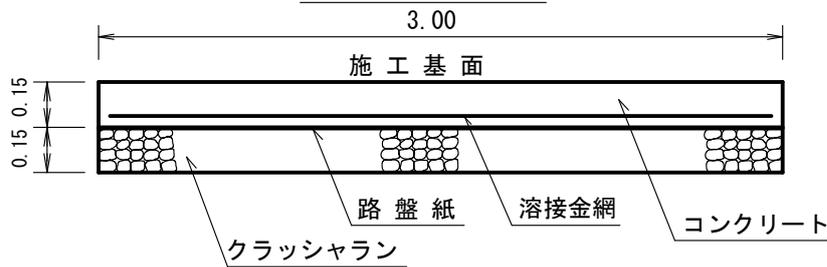
# 横断溝補強工標準図 (30° 斜角設置コンクリート舗装W=3.0)

(単位 : m)

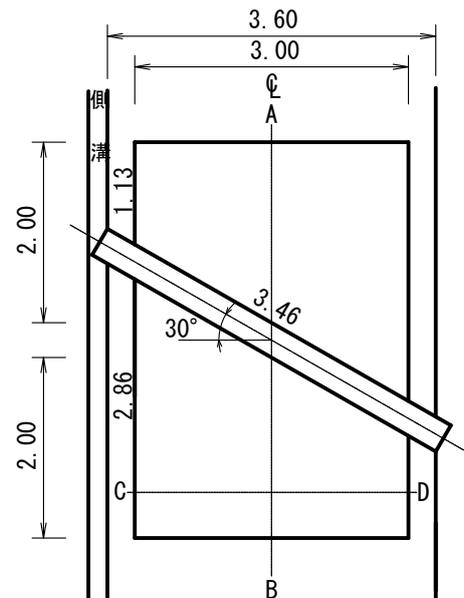
断面図 (A-B)



断面図 (C-D)



平面図



材 料 表		
名 称	適 用	品 質・規 格
コンクリート	○	21-8-25(40)
路盤紙	○	クラフト紙系
路盤工	○	クラッシュラン C-40
溶接金網	○	6*150*150
やむを得ず18-5-40を使用する場合は コンクリート厚 0.20 mとする。		

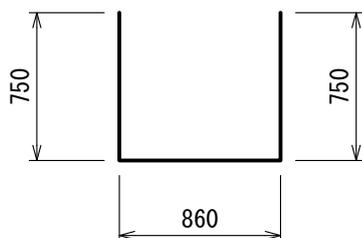


# 横断構標準図

鉄筋加工図・鉄筋量計算

( 600 x 600 )

## ① D13



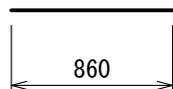
$$1000 / 130 \text{ピッチ} = 7.7 \text{本}$$

$$\text{D13}: 0.995 \text{kg/m}$$

鉄筋量

$$2.36 \text{m} \times 0.995 \times 7.7 = 18.08 \text{kg} \doteq 19 \text{kg}$$

## ② D13



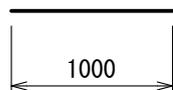
$$1000 / 260 \text{ピッチ} = 3.9 \text{本}$$

$$\text{D13}: 0.995 \text{kg/m}$$

鉄筋量

$$0.86 \text{m} \times 0.995 \times 3.9 = 3.34 \text{kg} \doteq 4 \text{kg}$$

## ③ D10



$$1 \text{m} \text{ 当たり } 16 \text{ 本}$$

$$\text{D10}: 0.560 \text{kg/m}$$

鉄筋量

$$1.00 \text{m} \times 0.560 \times 16 = 8.96 \text{kg} \doteq 9 \text{kg}$$

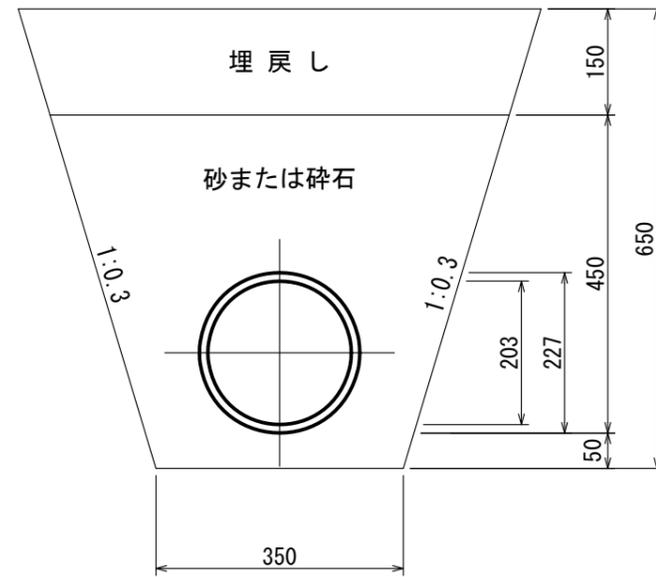
鉄筋量合計(1m当たり)

$$19 + 4 + 9 = 32 \text{kg}$$

( D13=23kg 、 D10=9kg )

# マックスドレーン TM-200 形状図 S=1:10

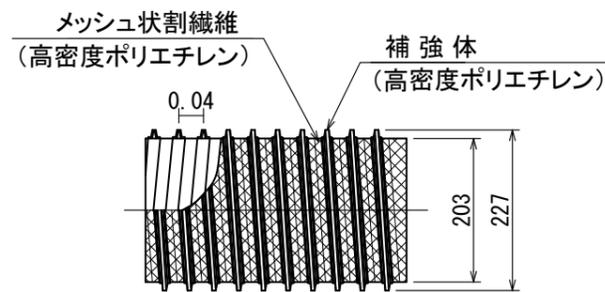
## 標準埋設断面図



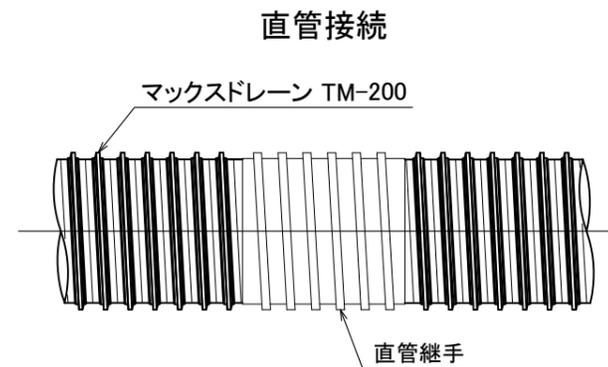
## 材料表

種別	規格・寸法	10m当たり	
		数量	備考
メッシュ状フレキシブル暗渠排水管	TM-200 (φ200)	10m	1本当り20m
末端キャップ	TM-200 (φ200)	1個	1箇所当り1個
直管継手	TM-200 (φ200)	1個	延長20mごとに使用
床掘土砂	(本数量は別途に算定計上がない場合に適用)	3.5m <sup>3</sup>	
埋戻し土砂	(本数量は別途に算定計上がない場合に適用)	1.0m <sup>3</sup>	
砂または再生砕石	(本数量は別途に算定計上がない場合に適用)	2.1m <sup>3</sup>	

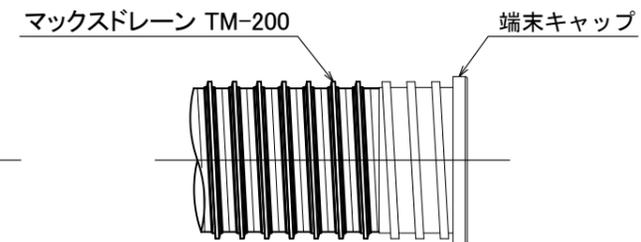
## 構造詳細図



## 接続部詳細図



## 末端部詳細図

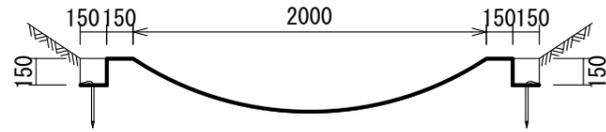


図面名	暗渠工(マックスドレーン)標準図		
図面番号		縮尺	1:10

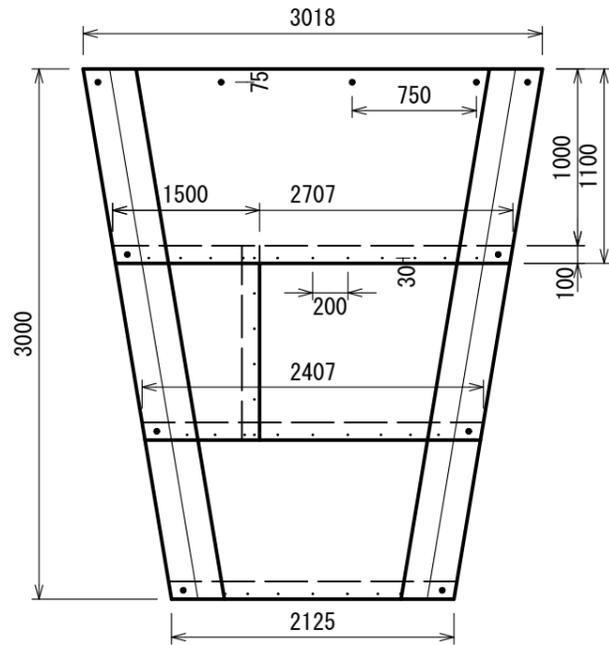
# コンクリートキャンバス水路工

単位：mm

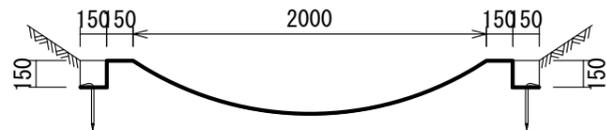
## NO.1受口部 最大部



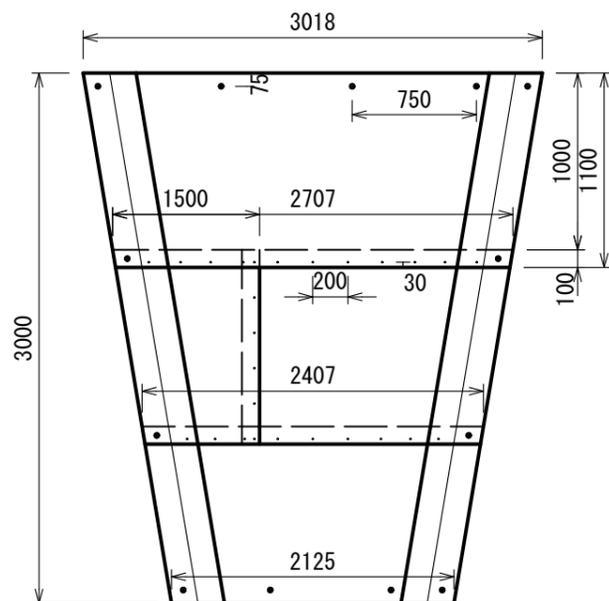
平面図



## NO.2受口部 最大部



平面図

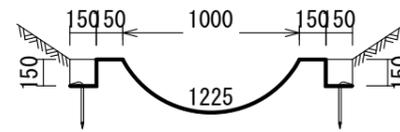


## 材料表 (受口部 標準部接合部)

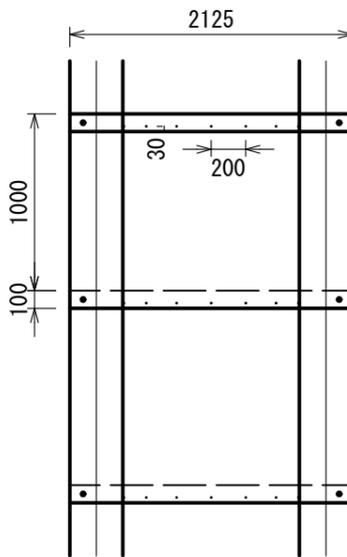
1箇所当たり

種別	規格・寸法	数量	備考	記号
コンクリートキャンバス	CCT2 t=7.0mm (-0.0/+2.0)	2本	1本: 1.1m × 4.55m (5.0m <sup>2</sup> )	
タッピングビス	SUS 4 × 30	33本		・
アンカーピン	φ13 × 250	11本		●
シーラント	オメガ300 (320ml)	2本	6m/本 塗布可能	

## 標準部



平面図



## 材料表 (標準部)

10m当たり

種別	規格・寸法	数量	備考	記号
コンクリートキャンバス	CCT2 t=7.0mm (-0.0/+2.0)	5本	1本: 1.1m × 4.55m (5.0m <sup>2</sup> )	
タッピングビス	SUS 4 × 30	90本		・
アンカーピン	φ13 × 250	18本		●
シーラント	オメガ300 (320ml)	4本	6m/本 塗布可能	

## 材料表 (受口部端部)

1箇所当たり

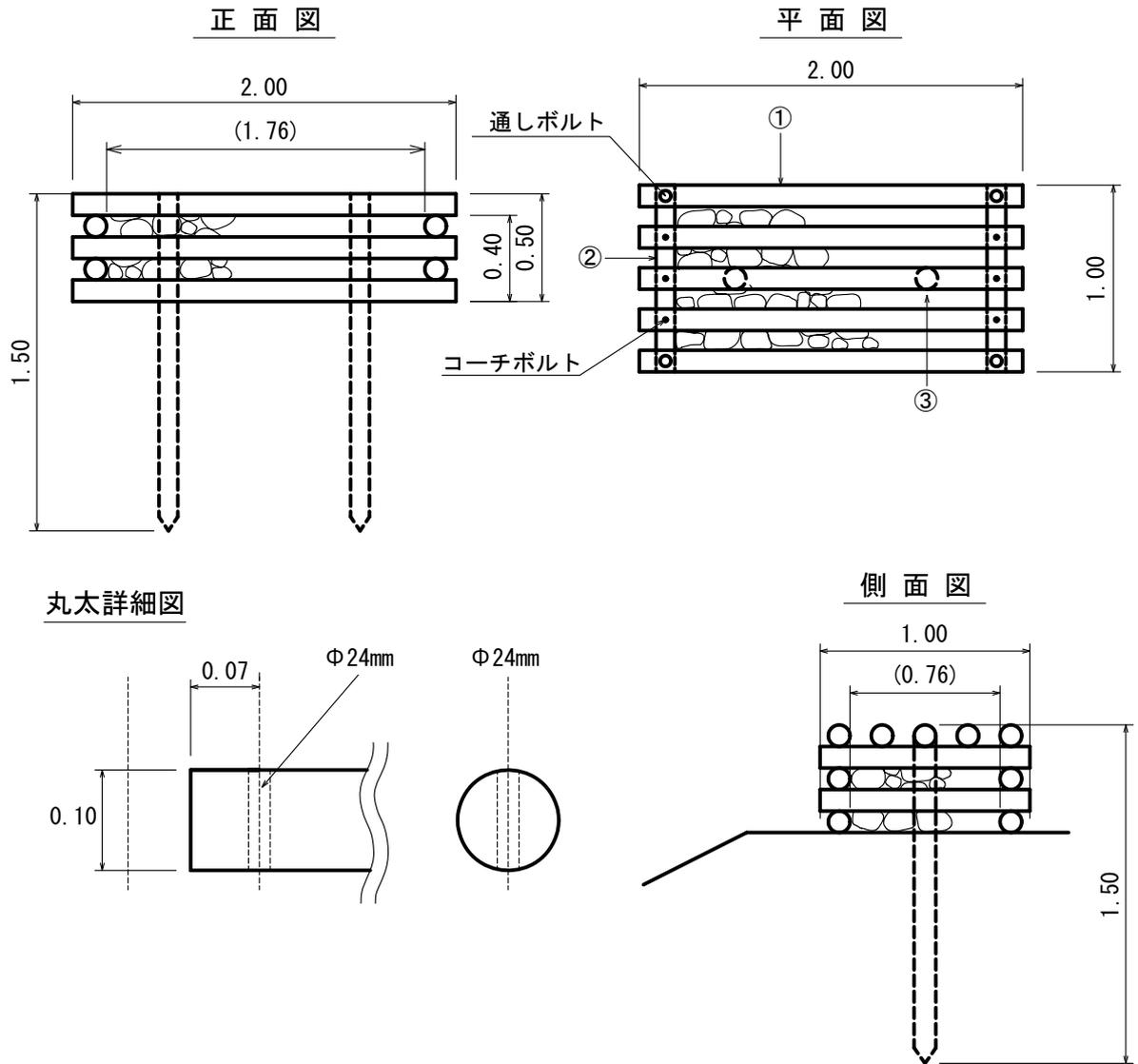
種別	規格・寸法	数量	備考	記号
コンクリートキャンバス	CCT2 t=7.0mm (-0.0/+2.0)	2本	1本: 1.1m × 4.55m (5.0m <sup>2</sup> )	
タッピングビス	SUS 4 × 30	26本		・
アンカーピン	φ13 × 250	13本		●
シーラント	オメガ300 (320ml)	2本	6m/本 塗布可能	

図面名	水路工(コンクリートキャンバス)標準図		
図面番号		縮尺	1:40

# 丸太水叩工

S=1:Free

(天端丸太設置)



丸太詳細図

側面図

## 材 料 表

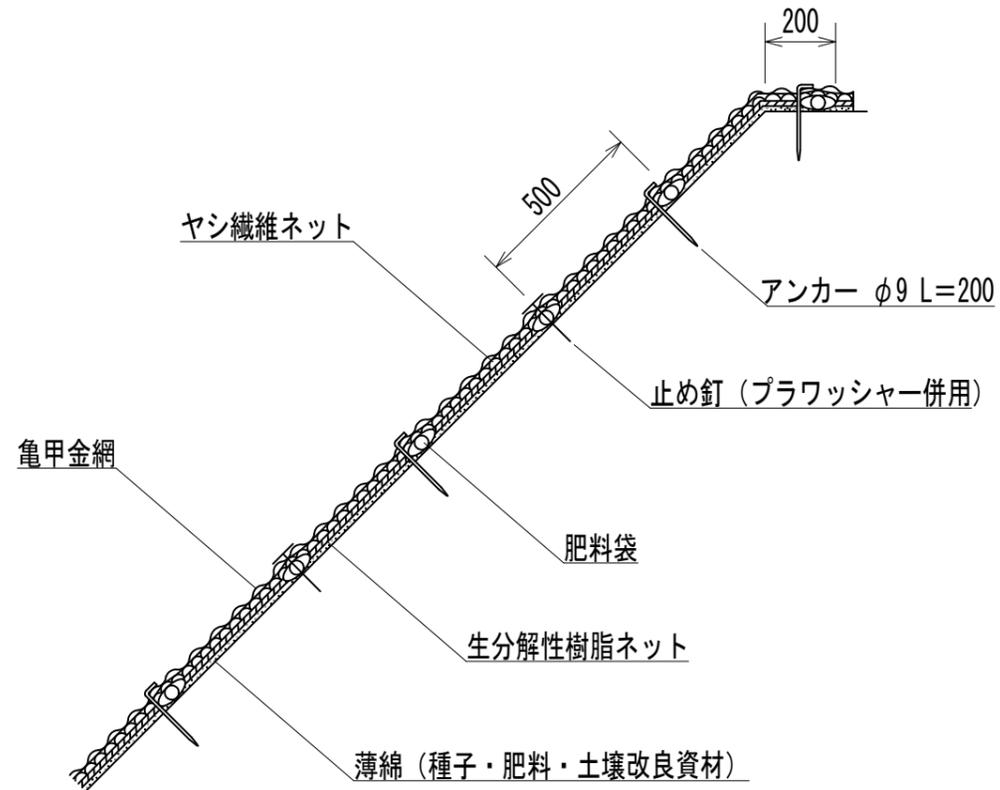
(1基当たり)

名 称	形 状・寸 法	単 位	数 量	摘 要
丸 太 (横木)	末口径 8~12cm 長さ2.0m	本	9	①
丸 太 (控木)	末口径 8~12cm 長さ1.0m	〃	4	②
通しボルト	Φ16mm 長さ530mm 座金含む	〃	4	
コーチボルト	Φ12mm 長さ150mm	〃	6	
中 詰 材	石 礫	m <sup>3</sup>	0.54	詰石径 10~30cm程度 1.76x0.76x0.40
止 杭	末口径 9cm以上 長さ1.5m	本	2	③

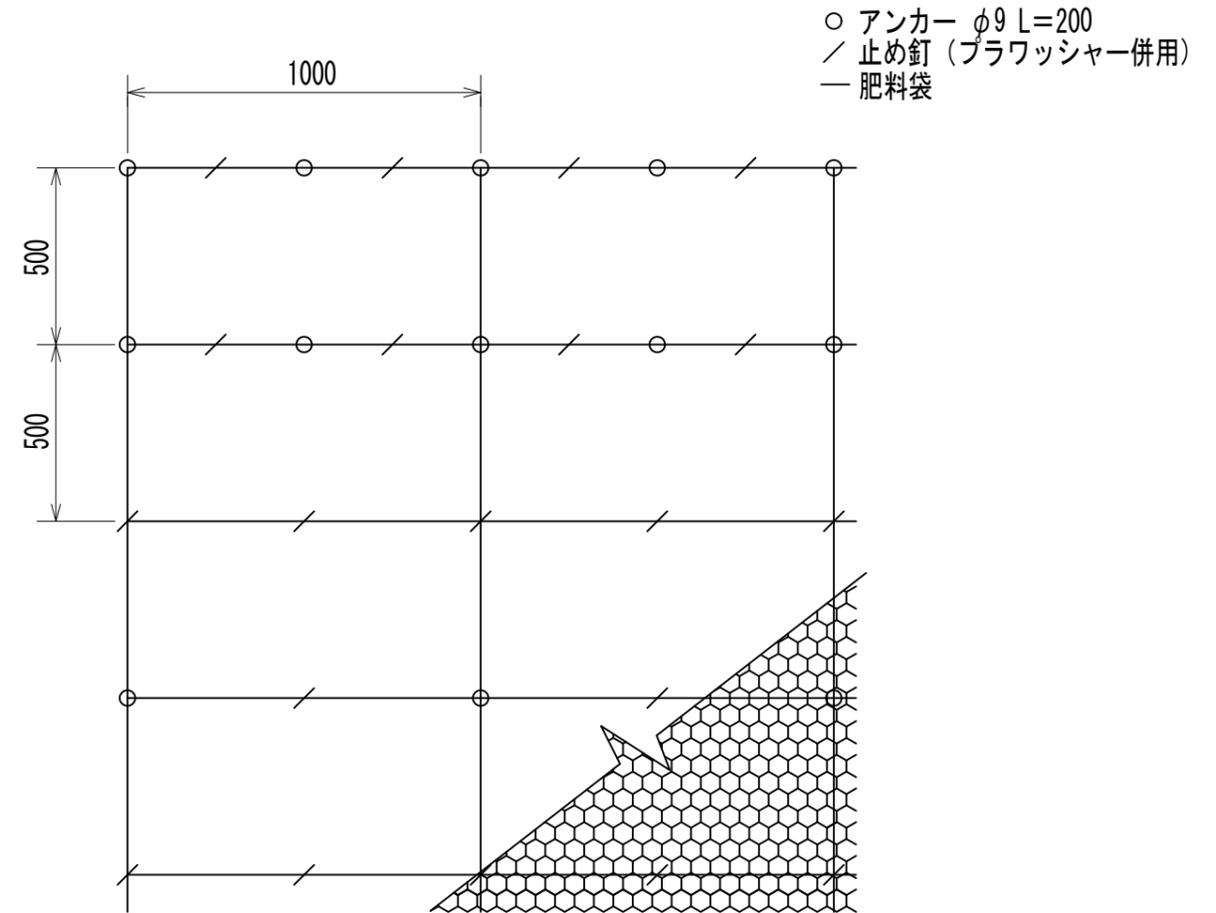
備考 1. 溝渠類の水叩に使用する。

# 金網付植生マット

## 標準断面図



## 標準展開図



## 金網付植生マット標準規格

(単位: mm)

幅	長さ	肥料袋間隔	亀甲金網		ネット	備考
			線径	網目		
1,000	10,000	500	0.8	40	ヤシ繊維・生分解性樹脂	

## 材料表

(100m<sup>2</sup>当り)

品名	形状	単位	数量	備考
かまくらマット肥料袋付	1,000×10,000 亀甲金網付	m <sup>2</sup>	120	割増率 20% プラワッシャーを含まない
アンカー	φ9 L=200	本	162	
止め釘	L=150 (プラワッシャー併用)	本	339	

図面名	伏工(金網付植生マット)標準図		
図面番号		縮尺	1:20

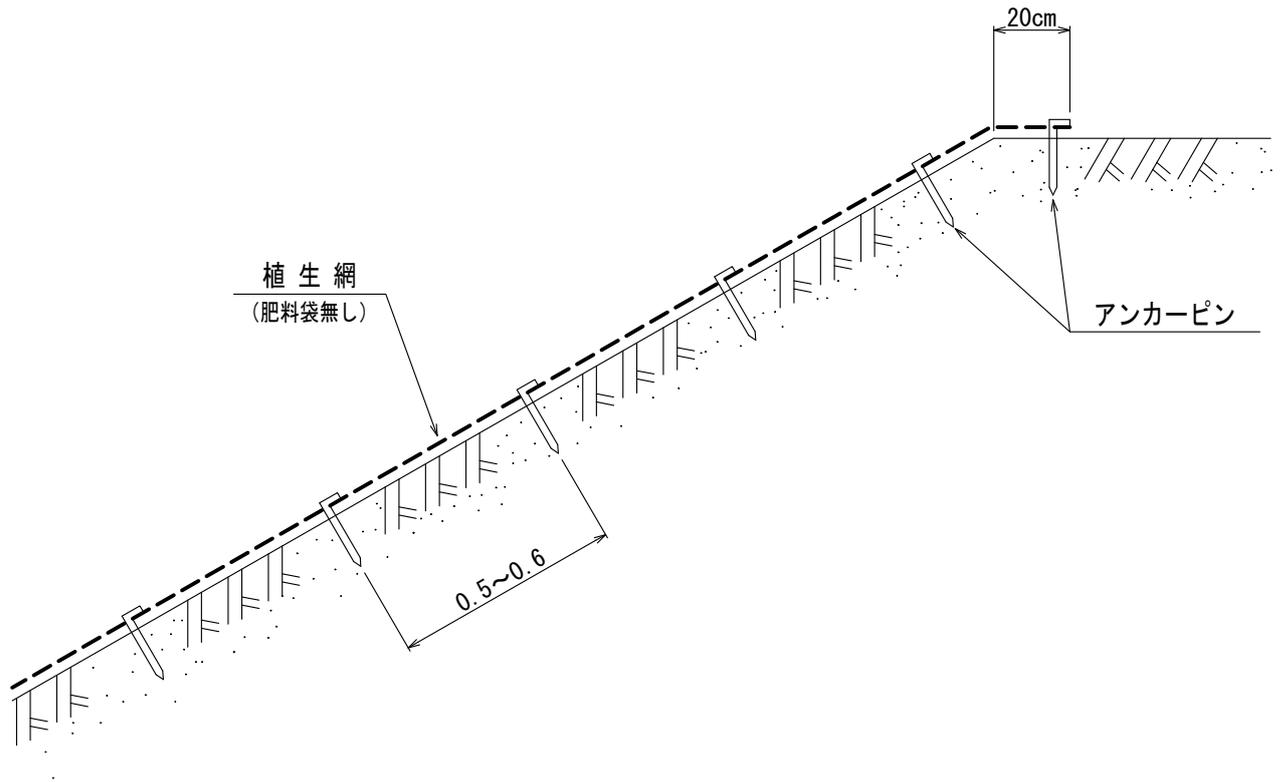
0 1.0 2.0

# 植生シート伏工標準図

S=1:20

(肥料袋無し)

## 断面図



### 100 m<sup>2</sup> 当たり 材料明細書

種別	規格・寸法	数量	単位	摘要
植生シート		120.0	m <sup>2</sup>	
アンカーピン	径9mm 長さ200mm	300.0	本	